

2022年度
南山大学

総合型入試
[資格・検定試験活用型]
【外国語学部】
問題集

NANZAN
UNIVERSITY

2022年度南山大学総合型入試 [資格・検定試験活用型] 問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<外国語学部 英米学科>

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。※この文章は1990年に書かれたものです。

There will be more nonwhite than white Americans in the 21st century. The “browning of America” is changing everything in society, from politics and education to industry, values and culture.

Someday soon, surely much sooner than most people in the U.S. who filled out their *Census forms last week realize, white Americans will become a minority group. Long before that day arrives, the belief that the “typical” U.S. citizen is someone who traces his or her descent in a direct line to Europe will be part of the past.

Already, in the year 1990, 1 American in 4 defines himself or herself as Hispanic or nonwhite. If current trends in immigration and birth rates persist, the Hispanic population will have further increased an estimated 21%, the Asian presence about 22%, Blacks almost 12% and whites a little more than 2% when the 20th century ends. By 2020, a date no further into the future than John F. Kennedy’s election is in the past, the number of U.S. residents who are Hispanic or nonwhite will have more than doubled, to nearly 115 million, while the white population will not be increasing at all. By 2056, the “average” U.S. resident, as defined by Census statistics, will trace his or her descent to Africa, Asia, the Hispanic world, the Pacific Islands, Arabia – almost anywhere but white Europe.

There will still be areas where there are hardly any Black families, where most of the residents have an English, Irish or German family name. But an increasing number of white people will learn, as a normal part of everyday life, the meaning of the Latin slogan on U.S. coins – E PLURIBUS UNUM, one formed from many.

Among the younger populations that go to school or who are starting to enter the work force, the change will happen sooner. In some places, an America beyond the melting pot has already arrived. In New York State, some 40% of elementary- and secondary-school children belong to an ethnic minority. Within a decade, the proportion is expected to approach 50%. In California, white students are already a minority. Hispanics (who, regardless of skin color, generally distinguish themselves from both Blacks and whites) account for 31.4% of public school students, Blacks add 8.9%, Asians and others add another 11% – for a nonwhite total of 51.3%. This finding is not only a reflection of the decreasing number of white students at the public schools. Whites of all ages account for just 58% of California’s population. In San Jose, there are more Vietnamese with the family name “Nguyen” than white Americans with the name “Jones” in the telephone directory.

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<外国語学部 英米学科>

Nor is the change limited to the coasts. Some 12,000 refugees from Laos have settled in St. Paul, Minnesota. At some Atlanta low-rent apartment complexes today, English is almost useless as a language with social workers needing to speak Spanish. At the Sesame Hut restaurant in Houston, a Korean immigrant owner trains Hispanic immigrant workers to prepare Chinese-style food for largely Black customers. The Detroit area has 200,000 people of Middle Eastern descent; some 1,500 small grocery and convenience stores around there are owned by a whole subculture of Iraqi Christians. According to Molefi Asante, chairperson of the department of African-American studies at Temple University in Philadelphia, America, which was once a mix of European nationalities, is now a mix of people from all over the world.

History suggests that sustaining a truly multiracial society is difficult, or at least unusual. Only a handful of great powers of the distant past – ancient Egypt and Rome, most notably – managed to maintain a distinct national identity while embracing, and being ruled by, people of different races. The most ethnically diverse contemporary power, the Soviet Union, suffers serious social conflicts over race and national identity. But maybe such comparisons should be avoided, because those empires were started through conquest and maintained by an aggressive military presence. The U.S. was created, and continues to be defined, primarily by voluntary immigration. This process has been one of the country's great strengths, providing it with talent and energy. The “browning of America” can be an opportunity for taking advantage of the strengths of many peoples from many lands. Yet this fundamental change in the ethnic makeup of the U.S. also poses risks. Americans are known for their strength and openness to change. But past periods of rapid evolution have also, unfortunately, led to murder, war and genocide.

【注】

*Census: 国勢調査

出典：Beyond The Melting Pot by William A. Henry III, Time, Apr. 09, 1990 (c) 1990 TIME USA, LLC. All rights reserved. Reprinted/Translated from TIME and published with permission of TIME USA, LLC. Reproduction in any manner in any language in whole or in part without the written permission of TIME USA, LLC is prohibited.

【設問1】 本文の内容を日本語で要約しなさい。(1000字程度) ※原稿用紙を使ってください。

【設問2】 Japan is also becoming a country in which many people of different races and nationalities live. Do you see this as a positive or negative trend? Please give your opinion and supporting reasons in English. (Approximately 150 words) ※無地の用紙を使ってください。

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

＜外国語学部 スペイン・ラテンアメリカ学科＞

以下の2題から1題を選択して答えなさい。解答用紙にはどちらの問題を選択したかはっきり分かるように、問題番号を必ず記入してください。

- (1) 『ドン・キホーテ (前篇一)』 (セルバンテス著) から抜粋した次の文章を読み、同作品に見受けられるユーモアと〈おかしみ〉の感覚について、冒頭にタイトル (題目) を記した上で、1000 字程度であなたの考えを述べなさい。なお、論述を展開させていくなかで、ドン・キホーテとサンチョ・パンサ のどちらが〈ボケ〉と〈ツッコミ〉の役割を各々担っているのかも明らかにしてください。さらにドン・キホーテが過去と騎士道を表象し、サンチョ・パンサが現在と物質社会を暗示している文脈において、風車が何を象徴しているのかも論じてください。

「どこに巨人がいるだね？」と、サンチョ・パンサは訊ねた。

「ほら、あそこに見える長い腕をした奴らじゃ」と主人が答えた。「なかには、腕の長さ二レグアなどというのも珍しくないぞ。」

「しっかりしてくだせえよ、旦那様」と、サンチョが言った。「あそこに見えるのは、巨人なんかじゃねえだ。ただの風車で、腕と見えるのはその翼。ほら、風にまわされて石臼^{いしうす}を動かす、あの風車ですよ。」 (セルバンテス『ドン・キホーテ』岩波書店、牛島信明訳、2010 年、p. 142 より)

- (2) 2021 年は、スペイン人エルナン・コルテスがアステカ王国の首都テノチティトランを陥落させた 1521 年から 500 年、メキシコが宗主国であったスペインから独立した 1821 年から 200 年の記念の年である。異文化接触におけるメリットとデメリット、人類史における意義について、歴史上の具体的な事例 (スペインとメキシコの関係に限らない。アジア、ラテンアメリカ、アフリカなどでも可) を挙げながら、冒頭にタイトル (題目) を記した上で、1000 字程度で、第三者的な視点からのあなたの考えを述べなさい。

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

＜外国語学部 フランス学科＞

以下は、フランスの移民と郊外に関する著作の結論部にあたる文章である。それを読んで以下の設問に答えて下さい。

最後に、本書の研究対象であるフランス郊外とエスニック・マイノリティという枠組みをこえて、現代社会においてマイノリティや差別・排除について考えることがなぜ大切なのか、筆者の見解を述べたい。

そもそもマイノリティは定義のとてもむずかしい概念である。そのなかで、岩間とユラによるマイノリティ概念の7カ国国際比較は、同概念への理解を深めるうえで貴重な視座を提示した。それによれば、マイノリティ概念の主流な解釈とは、もともとはナショナル、エスニック、宗教、言語の面で多数派と異なる特性を持つ少数派をマイノリティとみなす「限定型」であったが、次第に障害者や女性、貧困層などを含めた弱者一般をマイノリティとみなす「拡散型」の解釈が多くの国で主流になった。その結果、前者にあたるエスニック・マイノリティの保護を妨げるような状況が起きているという(岩間・ユ編 2007)。

このような分析を例証するような事例は世界中で顕在化している。2000年代以降、ヨーロッパでは移民排斥やイスラーム・フォビアをあらわにする排外主義が再燃し、2014年の欧州議会選挙では複数の国で極右政党が1位になるなど、その影響は政治空間にも及んでいる。アメリカ合衆国でも非正規滞在移民へのパッシングやムスリムに対する排外的な言説が蔓延し、2016年大統領選挙でも移民をめぐるイシュー〔出題者注：問題〕は重要な争点となっている。日本でも国家による「上からの」ナショナリズムの強化が指摘される一方、ヘイトスピーチの増加や草の根の排外主義運動の台頭が問題視されている。このような差別や排除を食い止め、解消するための対策を立てるうえで、エスニック・マイノリティをめぐる議論をより積極的に展開することが大切なのは明らかである。

だが、エスニック・マイノリティをめぐる問題を扱うことの重要性はそれだけではない。「マイノリティ研究」というと「多数派であるマジョリティには直接関係のないごく少数派の問題を扱うもの」だと考える向きもあるが、ここには誤解がある。なぜなら「マイノリティ研究」とは「少数派だけにかかわる問題」を扱うのではなく「多数派にかかわる問題」を理解するための研究でもあるからだ。

このような角度からみたマイノリティ研究の重要性は、すでにこの領域の研究者たちによって多くが書かれてきたが、筆者も改めてその重要性を強調したい。筆者は、具体的にマイノリティ研究が次の2点で「マジョリティにかかわる」と考える。1点目は、マイノリティが受ける差別や排除はマジョリティに属する人々にも及びうる、という論点である。たとえば本書で見たように、フランスでは1970年代半ばから失業率が増加するが、最初に解雇の対象となったのは移民労働者であったが、現在では25歳以下の失業率が25%を超えるなど、社会全体の問題になっている。またヨーロッパ域外からの移民は1950年代から貧困に直面してきたが、1980年代以降は長期失業などにより中産階級から没落するフランス人の「新しい貧困層」が増加するようになった。そして現在でも人口の1割前後が貧困ライン以下の生活を送るなど、貧困や居住の不安定はもはや一部のマイノリティだけにかかわる特殊な問題ではなく、マジョリティも含めた社会問題として解決が模索されている。

同様のことは日本でも指摘できる。「世界でいちばん企業が活躍しやすい国を目指す」と宣言した現在〔出題者注：本文刊行当時〕の安倍政権下で、労働者派遣法改正や改正労働基準法などの労働にかかわる規制緩和がよりいっそう推し進められ、そのなかで労働条件の改悪についての批判・懸念が高まっている。しかし、このような厳しい労働条件はずっと以前より外国人労働者に課されていた。外国人という理由で日

本人より安い賃金で働かされたり、労働者としてではなく研修・実習生として連れてこられ、「研修」の名の下に最低賃金よりもずっと安い金額での労働を余儀なくされてきた数多くの外国人労働者が以前より存在してきた。政府の施策に対して野党は「国民切り捨て」「弱者切り捨て」と批判を高めるが、その一方で、外国人は国民と同じように税金を納める義務を課されながら、参政権は与えられず、政治に直接声を反映させる回路さえ持たない。同じ国に生まれ、育ち、働きながらも「国民切り捨て」が問題になるずっと以前から「切り捨て」られてきた人たちがいる。

このような事例を安易に一般化はできないが、それでも以上の事例にあるように、日本の外国人、エスニック・マイノリティだけに起きていたことが、次第に日本のマジョリティ（特に弱者と言われる層など）にも次第に及ぶということはこれまでも起きてきた。社会で最も周辺化され、弱い立場に置かれた層のみを排除するような施策が次第に別の層にも展開されることは、上記の事例にとどまらず、何度も繰り返されてきたのである。その点でマイノリティに起きることやその人々が置かれている状況を、社会の明日を占う「鏡」として見つめ直すことには意義があると思われる。またそれは同時に、マイノリティの差別を是正し、排除を解消するための制度設計をすることが、マイノリティだけでなくマジョリティも含めた社会全体の改善につながることも意味していると思われる。

2点目は、私たちが暮らす社会の客観的な理解に到達する上で「マイノリティ」の視点について考察することが非常に助けになる、という点である。自分自身を、あるいは自分の暮らす社会を客観的に見ることの重要性は多くの人が共有しているが、それを実現するのは容易ではない。私たちは日々の生活のなかで実に多くのことを「習慣」としておこない、多くの物事を疑問に付すことなく自明視し、ステレオタイプ化しながら世界を知覚して生きている。そうした条件の下、自分自身と距離をとって客観的に見つめることは極めてむずかしい。そのような状況のなか、マイノリティの視点を経由することは、できるかぎり主観性を廃し、客観性に近づこうえで非常に重要である。

マイノリティの視座に立つことで、その社会の本質がよりよく見えるという指摘は複数の社会学者が行ってきた。その事例の1つとして、ピエール・ブルデューがフランス移民研究のアブデルマレク・サヤドの著書に寄せた序文での考察がある。ブルデューは「移民」をめぐる分析が重要なのは、それが単に「移民」についての何かを明らかにするだけではなく、社会における「思惟されざるもの(impensé)」を掘り起こし、その社会の客観的分析を可能にする点にあると述べている。

「1つの国家のもとに1つの国民と1つの国籍があるという市民権のあり方を、当然とする根拠は何か」という問いが、移民の存在を通して提起される。また、国家が市民とは（「同一人種」とは言わないまでも）同一言語・文化共同体に属するものであると規定し、そこからの移民排除を正当化しているという事実や、「教育が国民を作り出すのだ」と同化主義的寛容を謳いながら、その背後には普遍主義を装った熱狂的愛国主義が隠れているという事実が、（国民国家の枠組みにおいて）不在同然に扱われる移民の存在を通して明らかになる。サヤドの分析において「移民」は（社会の構成員の）無意識のなかでも最も見えにくい部分を明らかにする、驚くべきツールとして機能する（Bourdieu 1999）。

また、[中略] ジンメル「よそ者論」も、マイノリティの視座が社会の客観的分析を可能にするという、同様の指摘を行っている。「よそ者」とは、集団外部に存在する「異邦人」と異なり、集団内部に存在する「外部」であり、それゆえに集団内部で周縁化され差別を受ける。だが「よそ者」は集団のマジョリティとは区別され、不平等な扱いを受けるがゆえに、集団マジョリティが自明視して疑問に付すことのない習慣や権力の支配に縛られることなく、より自由な発想をもつことができる。こうして「よそ者」は、集団全体の状況をより偏見なく見渡し、普遍的で客観的な判定を可能にする「鳥の視座」をもつことができるという。

このように「よそ者」や「移民」、マイノリティの視座を志向し、それを通して「知っているつもり为社会」を見つめ直し、反省的な洞察を重ねることこそ「客観性」に近づくための数少ない道ではないか、と筆者は考える。エスニック・マイノリティの存在に関心を寄せることの意義は、マイノリティ問題ではなく、マイノリティを通してマジョリティ問題が明らかになる点にある。移民の研究を通して明らかになるのは「移民問題」ではなく、移民の存在を生み出す「国民問題」である。現代フランス社会を「客観的」に考察する上で、「よそ者」である郊外のエスニック・マイノリティの「鳥の視点」に注目すること、その視点を經由して考えようとすることはとても重要であろう。同時に、日本社会を客観的に考える際には、日本で暮らすマイノリティの視線を經由しようという営みが不可欠だと思われる。

このようにマイノリティやその差別、排除、抵抗について考えることは、マイノリティという問題領域をこえ、社会を客観的にみつめ、把握するという脱領域的な地点で大きな意味をもつ。「マイノリティ」の直面する問題は、マジョリティにとっても決して「他人事」などではない。「マイノリティの視点をないがしろにしてよい」などという研究や客観的考察はありえないのである。

（出典：森千香子『排除と抵抗の郊外——フランス〈移民〉集住地域の形成と変容』東京大学出版会、2016年、283-287頁。（一部改変））

【設問】

（1）筆者は、なぜマイノリティ研究が少数派だけでなく多数派にも関わる問題と考えているのか。本文中で挙げられている具体例の少なくとも1つに触れながら説明して下さい（200字以内）。

（2）【設問】（1）にも関連した、本文中で書かれたマイノリティ研究が有する2点の重要性を踏まえ、マイノリティ問題について、自らが知る具体例を交えて自由に論じて下さい（800字以内）。

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<外国語学部 ドイツ学科>

次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

ドイツの街でみられる多文化

「ベルリンはトルコ第三の都市である」というジョークがある。これはもちろん誇張された表現だが、実際、トルコ語の看板、多彩な地域の料理を出す店が並ぶ地区がある。また、この地区の小劇場や映画館、クラブは、多文化性に重点をおいた文化発信で観客を集めており、行きかう人々の姿も多彩である。このような「移民街」が具現している多文化性を、「多文化主義」のしょうちょう^(a)として歓迎する見方がある一方、「異質になりすぎた」「ドイツ語が通じない」地区（もちろんこれも極端な誇張である）の存在を問題視する声も近年大きくなっている。

「移民の背景をもつ市民」

ドイツ連邦統計局のデータによると、2012 年末現在、ドイツ連邦共和国の全人口約 8200 万人のうち、約 20 パーセントの 1630 万人が「移民の背景をもつ住民」だとされている。「移民の背景をもつ者」とは、現在の国籍にかかわらず、「1949 年以降、現在のドイツ領に移住した者、ドイツで生まれた外国籍の者、あるいはドイツ国籍所有者のうち、親の少なくとも一人が移住者であるかドイツで生まれた際に外国籍だった者」である。このようなデータをドイツ政府が包括的に公表し始めたのは、公式に「移民受入国」であることを認め、「移民法」を施行した 2005 年のことである。移民背景、移住経験、ドイツ国籍の有無、年齢、性別、家族構成、学歴、職業などの分布について詳細なデータが発表されており、「移民政策」が現在のドイツの重要なテーマのひとつであることがわかる。1999 年に国籍法が改正され、それまでの血統主義を一部変更し、ドイツで生まれた者にも一定の条件で国籍取得の道をひらいたことも大きな転換であった。

戦後ドイツに移住した移民たち

政策変更以前から、ドイツには多くの移民が生活しており、多文化社会を形成していた。最も大きなグループは、ドイツの経済成長を底辺で支えた外国人労働者とその家族たちである。第二次世界大戦後の経済復興途上にあった連邦共和国は、労働力を補充するために、1955 年にイタリア、1960 年にスペイン、ギリシア、1961 年にトルコなど、全九か国と労働者募集協定を結び、労働者を呼び寄せた。1973 年のオイルショックをけいき^(b)にこの労働者募集は打ち切られたが、多くの人々は、家族を呼び寄せドイツに定住した。なかでも最も多かったのがトルコ出身者であり、現在でも「移民の背景をもつ市民」のなかで最大のグループであるが、そのなかには、クルド人など、トルコのなかの少数民族も含まれている。

そのほか、旧ソ連、東欧諸国からの移住者も多い。彼らは、冷戦中には亡命ひご^(c)を求め、1990 年のソ連崩壊および東欧諸国の民主化後は、仕事や教育の機会を求めてドイツに移住した。なかでも、もとドイツから東方へと移植したドイツ人の子孫である「ドイツ系住民」は、国籍法改正以前からドイツへの移住および国籍の取得が認められた。EU 拡大後は、ポーランドやルーマニアからの移住者が多く、さらに、ユーロ危機以降、ギリシアやスペインからの移住者も増えている。

政府が移民政策に本格的に取り組む以前から、地方自治体、市民団体や移民たちの団体によって、移

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<外国語学部 ドイツ学科>

民たちの社会生活を支援し、また、移民の文化を保護する活動は、継続しておこなわれてきた。しかし一方で、体系的な対策がおこなわれなかったことで、多くの「問題」が放置されてきたことも事実である。

「多文化社会」か、「文化の衝突」か

「移民問題」として主に想定されるのは、宗教や文化習慣の違いが大きいトルコ系住民たちとの共生の問題である。ドイツ統一にともなうナショナルな意識の高まり、2001年連続テロ事件以降の世界的な反イスラムの動き、グローバル化にともなう経済構造の変化や社会の右傾化などを背景に、「移民問題」はしばしば標的となり、ドイツでも「多文化主義の失敗」がひょうぼう^(a)された。2000年前後には、保守派の政治家が、ドイツのなかに別の社会として存在する「平行社会」を批判し、移民もドイツの「指導文化」を守るべきだと主張して賛否両論が巻き起こった。とくに、移民の背景をもつ子どもたちの低学力、低学歴、女性の「自由」の問題、またイスラム団体の活動などが、「文化の衝突」の例として指摘されやすい。しかし、このような問題の多くは、教育機会の不平等などの社会格差の問題でもある。2005年の移民法制定への議論では、これまで、文化相対主義の立場^(b)から社会的、文化的な「同化政策」に慎重であったドイツ社会民主党や緑の党も、「統合政策」の必要性を認めるようになった。現在では、対策のひとつとして、移住および国籍取得の際、最低限のドイツ語能力と民主主義憲法の知識が条件となっており、そのための講座も提供されている。また、政府は、2006年以降毎年、財界や文化団体、移民団体、宗教団体などとの議論の場として「統合サミット」を開催し、首相自ら出席することで移民の統合をめざす姿勢を示しているが、実践的な対策が取られていないという批判も多い。

多様なドイツ人が発信する文化

「移民」という概念については、「問題」ばかりが語られがちであるが、近年、ドイツから発信される文化では、移民の背景をもつアーティストたちの活躍が目立っている。2004年に『愛より強く』でベルリン映画祭金熊賞を、2007年に『そして私たちは愛に帰る』でカンヌ最優秀脚本賞を受賞したトルコ系ドイツ人の映画監督ファティ・アキン(1973-)の名は、日本でも映画ファンには知られているだろう。2009年にノーベル文学賞を受賞した作家ヘルタ・ミュラー(1953-)は、ルーマニアでドイツ系マイノリティとして生まれ、ドイツに移住した作家である。また、ドイツには、1985年に設立された「シャミッソー賞」という、移民の背景をもつ作家に与えられる文学賞がある。トルコ出身のエツダマ(1946-)やザイモグル(1964-)、日独両言語で書く多和田葉子(1960-)、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ出身のサーシャ・スタニチ(1978-)などの受賞作家たちの活躍は、現代のドイツ語文学が、多様性をもったものであることのしょうさ^(c)となっている。

浜崎桂子「移民—多様化する社会と文化」(宮田眞治他編著『ドイツ文化 55 のキーワード』ミネルヴァ書房、2015年)(一部改変)

2022年度南山大学総合型入試〔資格・検定試験活用型〕問題
「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)
＜外国語学部 ドイツ学科＞

〔設 問〕

1. 下線部(a)～(e)のひらがなを漢字に直しなさい。
2. 下線部①について、文化相対主義の立場とはどういうものか、100字以内で説明しなさい。
3. ドイツの移民政策を本文に即して300字以内で整理しなさい。
4. ドイツと同じように多くの移民がいる日本で多文化が共生するにはどのような政策や試みがなされるべきか、本文の内容を踏まえて、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

「小論文」 時間 九〇分 配点 二〇〇点 (二〇二二年一〇月一六日実施)

〈外国語学部 アジア学科〉

試験問題 次の「文章1」と「文章2」を読み、「設問」の問一〜五に答えなさい。

「文章1」

〈平等に貧しくなろう 社会学者・東京大名誉教授 上野千鶴子さん〉

日本は今、転機だと思います。最大の要因は人口構造の変化です。安倍(晋三)さんは人口一億人規模の維持、希望出生率一・八の実現を言いますが、社会的にみるとあらゆるエビデンス(証拠)がそれは不可能と告げています。

人口を維持する方法は二つあります。一つは自然増で、もう一つは社会増。自然増はもう見込めません。泣いてもわめいても子どもは増えません。人口を維持するには社会増しかない、つまり移民の受け入れです。

日本はこの先どうするのか。移民を入れて活力ある社会をつくる一方、社会的な不公正と抑圧と治安悪化に苦しむ国にするのか、難民を含めて外国人に門戸を開き、このままゆっくり衰退していくのか。どちらかを選ぶ分岐点に立たされています。

移民政策について言うと、私は客観的に無理、主観的にはやめた方がいいと思っています。客観的には、日本は労働開国にかじを切ろうとしたさなかに世界的な排外主義の波にぶつかってしまった。大量の移民の受け入れなど不可能です。

主観的な観測としては、移民は日本にとってツケが大き過ぎる。トランプ米大統領は「アメリカ・ファースト」と言いましたが、日本は「ニッポン・オンリー」の国。単一民族神話が信じられてきた。日本人は多文化共生に耐えられないでしょう。

だとしたら、日本は人口減少と衰退を引き受けるべきです。平和に衰退していく社会のモデルになればいい。一億人維持とか、国内総生産(GDP)六百兆円とかの妄想は捨てて、現実に向き合う。ただ、上り坂より下り坂は難しい。どう犠牲者を出さずに軟着陸するか。日本の場合、みんな平等に、緩やかに貧しくなっていけばいい。国民負担率を増やし、再分配機能を強化する。つまり社会民主主義的な方向です。ところが、日本には本当の社会民主政党がない。

日本の希望はNPOなどの「協」セクターにあると思っています。NPOはさまざまな分野で問題解決の事業モデルをつくってきました。私は「制度を動かすのは人」が持論ですが、人材が育ってきています。

「国のかたち」を問う憲法改正論議についても、私はあまり心配していない。国会前のデモを通じて立憲主義の理解が広がりました。日本の市民社会はそれだけの厚みを持っています。

(二〇一七年二月一日付東京新聞「この国のかたち 3人の論者に聞く」より引用。)

「文章2」

著作権の関係により掲載しておりません

二〇二二年度南山大学総合型入試「資格・検定試験活用型」問題

「小論文」 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月一六日実施)

〈外国語学部 アジア学科〉

著作権の関係により掲載しておりません

(二〇一九年二月一六日付東京新聞「「移民」と向き合う」より引用。)

[文章ここまで]

二〇二二年度南山大学総合型入試「資格・検定試験活用型」問題

「小論文」 時間 九〇分 配点 二〇〇点 (二〇二二年一〇月一六日実施)

〈外国語学部 アジア学科〉

【設問】

- 問一 傍線部(1)について、日本の人口構造の変化は、〇〇〇〇化と端的に表現できます。〇〇〇〇にあてはまる漢字四文字を答えてください。
- 問二 傍線部(2)の意味するところを、一〇〇字以内で説明してください。
- 問三 傍線部(3)について、日本政府が外国人労働者と移民を分けてこのように言っているのには、どのような理由があると考えますか。一〇〇字以内で述べてください。
- 問四 「文章1」と「文章2」をそれぞれ二〇〇字以内で要約してください。その際、各文章における外国人をみる眼、あるいは外国人受け入れに対する立場がわかるよう、要約してください。
- 問五 日本がアジア諸国出身の外国人を数多く受け入れている事実について、あなた自身はどのように考えますか。かれらの出身国(ひとつでも複数でも)、その活動や就労、そこにみられる問題などに具体的に触れながら、さらに「文章1」と「文章2」の論点を意識して、四〇〇字以内で論じてください。

【設問ここまで】



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)
Fax 052-832-3592
nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp
<http://www.nanzan-u.ac.jp/>

2022年度
南山大学

総合型入試
[プレゼンテーション型]
【国際教養学部・
総合政策学部】
問題集

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

総合政策学科	1
国際教養学科	4

2022年度南山大学総合型入試[プレゼンテーション型] (第2次審査) 問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<総合政策学部 総合政策学科>

以下の2つの文章と2つの図を読み、問に答えなさい。

【文章1】

2020年10月に行った、5年に1度の国勢調査の速報値がまとまった。前回から始まった人口減少の流れは歯止めがかからず、特に地方で加速している。人口減少が迫る社会制度の再構築や地域づくりが急務であることを改めて認識すべきだ。

外国人を含む総人口は1億2622万人で、5年前より86万人、率にして0.7%減った。国勢調査で初めて人口減に転じた15年は96万人、0.8%のマイナスだったから減少ペースはわずかながら緩んだ。

これは外国人の増加が要因だ。外国人の居住は新型コロナウイルス禍で足元は止まっているが、5年間でみると90万人増えた。日本人もコロナ禍で帰国した人が多く、30万人の入国超過となった。

こうした海外からの居住者が、210万人に上る日本人の自然減の影響を緩和している。コロナ後は外国人の転入も回復しよう。改善の途上にある外国人の受け入れ体制の見直しを急ぐべきだ。

それでも働き手の減少は加速する。成長分野へ労働移動を大胆に進めるため、職業訓練を企業のニーズに合わせてデジタル中心に変えるべきだ。女性や高齢者が働きやすくなるよう、短時間勤務やテレワークも広げたい。

今回は国勢調査が始まってから100年の節目だった。第1回の1920年(大正9年)の人口と比べると、すでに島根が当時を下回り、今回100万人を割った秋田、70万人を割った高知も大正期の水準に近づいている。

多くの自治体は多様な公共サービスが求められる一方で、人材や財源の制約で行政機能の維持に苦しみ、地域活動も成り立ちにくくなっている。デジタル化で業務を効率化し、広域連携で近隣の自治体と協力し合うことで、人口減を生き抜く備えを整えたい。

人口減に転じ、社会保障や財政の持続性が問われて久しい。少子化対策などを総動員して人口減に歯止めをかけるとともに、各分野の制度改革を急ぐべきだ。

出典：社説 人口減少が迫る改革を早く 日本経済新聞 2021年6月26日

日本経済新聞社の許諾を得ています 無断で複写・転載を禁じます

【文章2】

日本の少子化が止まらない。ひとりの女性が生涯に産む子どもの数にあたる合計特殊出生率は2020年に1.34となり、前年に比べ0.02ポイント下がった。低下は5年連続で、07年以来の低水準だ。

出生数は約2万4千人減り、84万832人と過去最少を記録した。21年は80万人を割るおそれが強まっている。

出生率の低下や出生数の減少を、このまま放置することはできない。政府、自治体、経済界が人口危機を正面から受け止め、あらゆる策を総動員するときだ。

(次ページへ続く)

少子化の最大の要因は、未婚化・晩婚化だ。非正規社員を中心に雇用が不安定になり、将来への不安が高まっている。出会いの機会も減っている。こうした状況に、新型コロナウイルスの流行が拍車をかけたのは間違いない。

最優先すべきは、コロナ禍の収束だ。まずはワクチンの接種などを急ぎ、経済を正常化させなければならない。そのうえで企業が中途採用の拡大や非正規の処遇改善などに取り組み、若い世代の生活基盤を支えたい。

男性の子育ても重要だ。男性の家事・育児時間が長いほど第2子以降が生まれる傾向がある。日本の育児休業制度は世界トップレベルだが、男性の利用は7.48%だけだ。より柔軟に取得できる“男性産休”を新設する法改正が3日実現した。社員に育休の意向を確認することを企業に義務づける。施行を待たず後押ししてほしい。

コロナ禍は、都市と地方それぞれに目配りすることの必要性を浮き彫りにした。東京の合計特殊出生率は1.13と全国で最も低い。多くの若者が集中しているだけに、少子化対策は重要だ。一方、住環境などがよい地方で子育てしたい若者もいよう。サテライトオフィスやリモートワークで、地方で働ける選択肢を用意したい。

地方によっては女性の就職先が少なく、男女差別が残るところもある。出生率が高くても、女性の流出が止まらなければ出生数は増えない。足元を見直したい。

もちろん政府の役割は大きい。家族関係の社会支出が国内総生産に占める割合は1%台だ。欧州では3%が多い。効果的な支援には、安定財源が不可欠だ。

出生急減は社会や経済の活力を奪い、社会保障制度の維持を難しくする。なによりも子どもを持ちたい、という若い世代の思いに、官民をあげて応えるべきだ。

出典：社説 出生率1.34の危機克服にあらゆる対策を 日本経済新聞2021年6月5日

日本経済新聞社の許諾を得ています 無断で複写・転載を禁じます

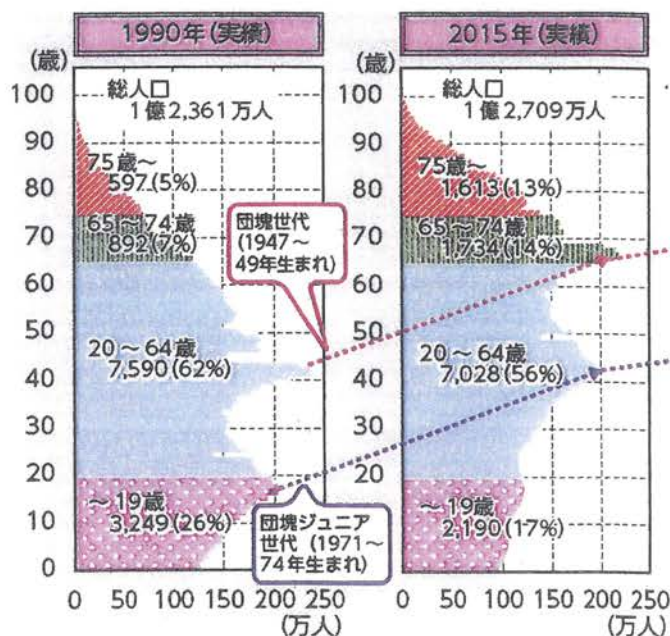


図1 人口ピラミッドの変化

(出典) 令和3年版 厚生労働白書

(次ページへ続く)

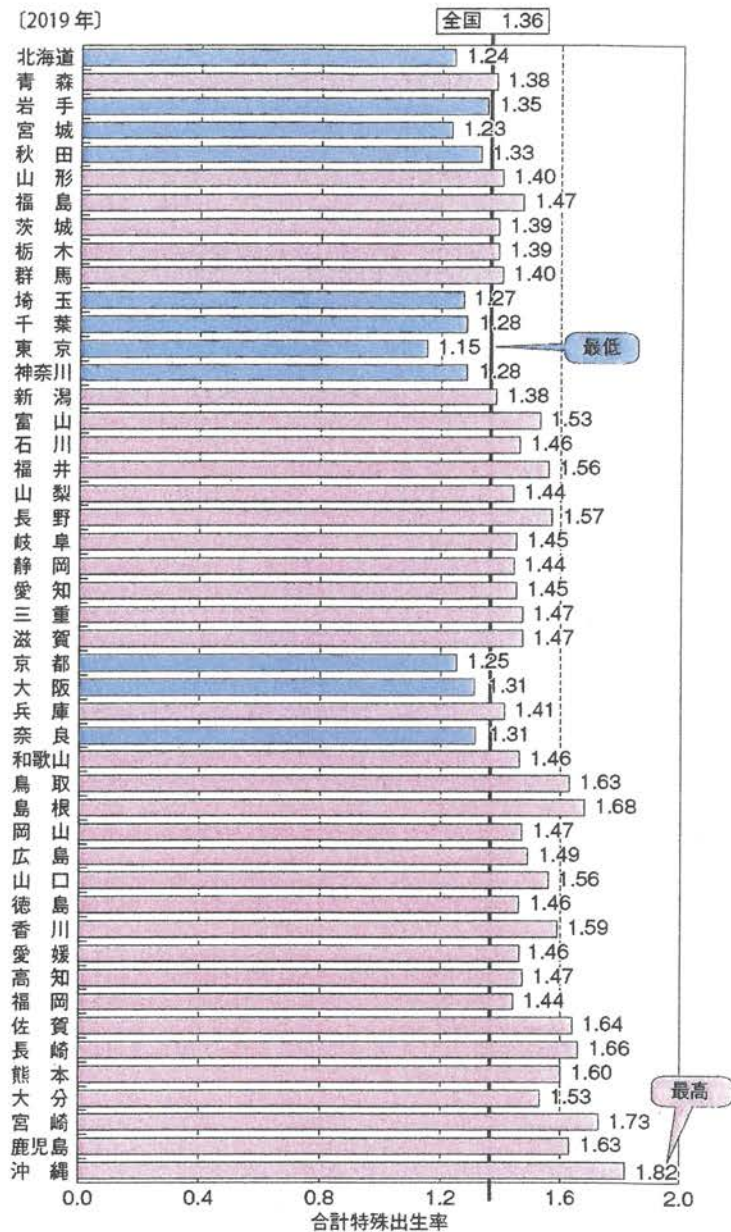


図2 都道府県別合計特殊出生率

(出典) 令和2年版 少子化社会対策白書

- 問1 日本の2015年から2020年にかけての人口変化の要因を、上記の2つの社説と2つの図から読み取り説明しなさい。また、新型コロナウイルス感染症が人口変化にどのように影響したと考えられるか説明しなさい。(400字～500字程度)
- 問2 日本の人口減少傾向を緩和させるためにどのような政策が考えられるか。東京都など大都市と島根県など地方の観点で、2つの社説と2つの図を参考に社説に書かれていない視点も含めて、具体的な政策案を考え、論述しなさい。(600字～700字程度)

1. Read the following article and summarize it in Japanese (about 400 characters). Write your answer on Answer Sheet 1.

Inuktitut, an indigenous language that has developed over thousands of years, is mainly used by the Inuit people in the Canadian Arctic. It contains nuances and environmental observations that the English language cannot capture. Over the past century, Inuit communities, whose native language is Inuktitut, have been subject to assimilation as a consequence of Western-driven colonialism and globalization. Sadly, attempts to assimilate the Inuit into Western society have resulted in the erosion of traditional Inuit culture and the increasing loss of Inuktitut in many Arctic communities including the northern Canadian region of Nunavut.

When it comes to the Inuktitut language, the numbers paint a particularly dark picture. From 1996 to 2011, the number of families using Inuktitut at home dropped from 76 percent to 61 percent. At this rate it is predicted that the number of households in Nunavut, which means “our land” in Inuktitut, that use this native Inuit language will be a mere 4 percent by 2051. What is even more alarming, however, is the prevalence of language loss among Inuit youth. According to the Nunavut Bureau of Statistics, only 66 percent of Inuit under the age of 15 regarded Inuktitut as their primary language at home, as opposed to 97 percent of elders aged 65 and older. If younger Inuit fail to carry on the tradition of using Inuktitut, it is clear that this aboriginal language will disappear.

To address this language issue, one proposal is to take advantage of the medium of online learning that is prevalent in the modern age. It has been proposed that the Government of Nunavut and the Government of Canada should authorize subsidies or grants to implement online Inuktitut courses for public schools and at-risk communities. It has been suggested that the government should first test this online program with a few small communities in order to observe the changes in usage of Inuktitut in these households first, before then implementing a larger policy for all Arctic communities. Testing the program in this way could also potentially help to determine how much funding needs to be diverted into this project for wider distribution.

Whether or not this program will help to undo the effects of assimilation by Western society remains to be seen. What is clear, however, is that the stakes are high. Therefore, it is with much hope that this program will help to mend the damage done to Inuit culture and to revitalize their Inuktitut language.

注

1. Inuktitut イヌクティトゥット語
2. Nunavut ヌナブト準州

Passage modified from the following sources:

Blair, H. (2009). Revitalization of Inuktitut: Using government funding to implement technology to strengthen an endangered language. The Henry M. Jackson School of International Studies. Retrieved on September 7, 2021 from <https://jsis.washington.edu/news/revitalization-of-inuktitut-using-government-funding-to-implement-technology-to-strengthen-an-endangered-language/>

Compton, R. (2019). Inuktitut. The Canadian Encyclopedia. Retrieved on September 7, 2021 from <https://www.thecanadianencyclopedia.ca/en/article/inuktitut>

2022年度南山大学総合型入試[プレゼンテーション型] (第2次審査) 問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<国際教養学部 国際教養学科>

2. 次の文章を読み、その要点を英語 (150 words 程度) で解答用紙2にまとめなさい。

市民社会とは何だろうか。資本主義や民主主義と同じく、市民社会も多様な意味を持つ。第一にそれは、歴史的にみれば、都市に住む人びとの集まりである。ギリシャ、ローマの昔に始まり、市民 (citizen) とは都市の住民を指していた。今日、世界的に都市化が進行するにつれて、市民の数は著しく増え、いまでは一大政治勢力をなしている。日本の場合も、第二次世界大戦の時点で、都市人口は総人口の半分程度だったが、それから半世紀の間に八割へと増えた。全国的には多数派を占めていた保守政党は、まず大都市で少数派となり、やがて1990年代には連合政権の時代へと移行するが、これは都市生活者の価値観の多様化を反映していると考えられている。

第二に、市民とは文民 (civilians) を指している。文民とは、軍人 (military) の対称語として使われ、紛争を武力や暴力によって解決するのではなく、共通のルールや法の下に話し合いで解決しようとする人々である。第二次大戦後、国際機関や国際条約の数が飛躍的に増えた背景には、このような文民勢力の増大がある。

文民とは、文明的な行動をとる人びとである。文明 (civilization) の進展とは、物事を武力ではなく、法や民主主義、また対話にもとづいて解決しようとする考え方や行動様式が一般化していくことでもある。その意味で市民社会とは、民主主義と法の支配、そして市民間の対話を重視する社会である。

第三に、マルクス主義では、市民とはブルジョワを意味している。ブルジョワジー (bourgeoisie) による資本蓄積活動の推進が、市民革命と資本主義社会の到来を導いたのである。市民社会とは、このようなブルジョワジーによる自由な営利活動、市場経済の展開の母体でもあり得る。

第四に、市民とは、社会の主権者にほかならない。フランス革命直後に採択されたフランス人権宣言においては、市民とは、新しく形成される政治社会の主権者であり、社会契約によって、自らの主権を為政者に委ねる主体でもある。

近年、国際社会でひんばんに言われるようになった市民社会とは、政府、市場 (企業) と並んで、経済社会発展の第三の動因として立ちあらわれてきている主体である。しかし、政府は権力および保護・サービス動因によって、また、企業は営利動機によって行動するのに対し、市民社会は、非営利・社会連帯動機によって行動するところに特徴がある。

西川潤『新・世界経済入門』 (岩波新書 2014年) より一部補足・修正のうえ抜粋

2022年度南山大学総合型入試[プレゼンテーション型] (第2次審査) 問題

「小論文」 時間 90分 配点 200点 (2021年10月16日実施)

<国際教養学部 国際教養学科>

3. 1 または 2 の文章に関して自分の意見を日本語 (400 字程度) または英語 (150 words 程度) で論述しなさい。解答用紙 3 の日本語または英語のどちらか一方を選択して、書きなさい。



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)

Fax 052-832-3592

nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

<http://www.nanzan-u.ac.jp/>

2 0 2 2 年 度
南 山 大 学

外国高等学校卒業者等入学試験
問題集

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

英 語	1
現代国語	8
数 学	16
中国語 〈1 年次〉	17
中国語 〈編入学・転入学〉	18

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

(ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点)

AI 以下の1～20の各文の() 内に入れるのに最も適切なものを、それぞれ(A)～(D)のうちから一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

1. () who hit the winning homerun, not John.
(A) It was Tom (B) That Tom (C) Tom (D) When Tom
2. I'm sorry I woke you up. () I known you were asleep, I wouldn't have called you.
(A) If (B) Had (C) Were (D) Would
3. We had a nice picnic by the lake () there being so many mosquitoes.
(A) although (B) despite (C) even (D) however
4. I () attending class right now if I hadn't missed the 8:30 train.
(A) am (B) will be (C) would be (D) will have been
5. Jerry () to return his book to the library, so they contacted him.
(A) was forgotten (B) was forgetting (C) had forgotten (D) forgets
6. Christine has been studying Japanese () high school, and her knowledge of the language is very good.
(A) while (B) when (C) until (D) since
7. Tsuyoshi has not visited his grandparents for a year, so he is looking forward () them next week.
(A) to be seeing (B) to see (C) to seeing (D) to have seen
8. Ella loves jazz music, ()?
(A) isn't she (B) can't she (C) won't she (D) doesn't she
9. We've never been to Alaska, () let's go there for our next trip!
(A) so (B) and (C) nor (D) for
10. The weather forecast says it will rain tomorrow. (), we won't cancel the barbecue because the picnic tables are under a roof.
(A) Therefore (B) Besides (C) Otherwise (D) Nonetheless

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

11. I need to make () to see the dentist as I have a bad toothache.
(A) a reservation (B) an appointment (C) a schedule (D) a meeting
12. It's unlikely that Noah will () London before this evening because his flight has been delayed.
(A) reach (B) go (C) get (D) come
13. What's the earliest that we can check in at the hotel and () to our room?
(A) arrive (B) come (C) enter (D) go
14. The passengers were annoyed because no one had () them as to why their train was late.
(A) reported (B) informed (C) explained (D) described
15. Hay fever is becoming more and more () these days.
(A) popular (B) common (C) usual (D) normal
16. No matter how hard she tried, Keiko could not () Toshiko to go to the hot springs in Izu Peninsula with her.
(A) persuade (B) recommend (C) advise (D) argue
17. Thomas was late for basketball practice two times in a row, so the coach told him he wasn't going to () it any more.
(A) stand for (B) go with (C) put up (D) agree to
18. Unfortunately, sales at our local bakery () so much recently that it has decided to close.
(A) have lowered (B) have concluded (C) have declined (D) have stopped
19. Jack dropped by to see me, but I wasn't home. (), he was excited about something that happened at school today.
(A) Apparently (B) Fortunately (C) Absolutely (D) Especially
20. I lent my camera () Jerry over a week ago and he still hasn't returned it.
(A) for (B) to (C) from (D) at

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

AII 以下の文章が完成するように、21～36のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

In good weather, cycling can be fun and trouble-free. However, (21) the arrival of winter, many people switch to cars or buses to avoid cold or icy conditions. Countries that have to (22) heavy snow for five months every year seem unlikely places to find many cyclists year round. Yet, residents of one city in Finland are (23) the world that winter weather shouldn't stop you from riding your bicycle.

Cycling is a popular way of getting around Oulu, Finland, where 20% of all trips every year are (24) by bicycle. Between October and April, snow is a familiar (25) on the streets, and from December to mid-March the average daily high temperature is -1°C. (26), during this period, 12% of all journeys are by bicycle. So, how do people keep pedalling over the winter?

Oulu has a network of paths where people are only allowed to ride bicycles or walk. In the winter months, clearing snow from these paths takes (27) over roads, and happens early in the morning, before commuters leave for work or school. One company clears the main cycle routes, and since the people who do this work are (28) to test out these paths, they try their best to do a good job. An online map helps riders by displaying the cycling (29) on every route in real time.

While some people believe that special tyres are necessary for winter cycling, this (30) isn't true. Only one-third of Oulu cyclists use winter tyres. People can use normal tyres thanks to the way the snow is cleared because only the top layer of snow is (31). As traffic engineer Harri Vaarala explains, "The thin layer of snow (32) on the ground gets packed when people cycle on it, and this allows the tyres to grip the ground better." Special cycle wear is also unnecessary, according to Oulu worker, Pekka Tahkola: "Just wear the same clothes as you (33) would in the cold."

In 2013, Oulu began promoting year-round cycling by starting the Winter Cycling Federation. A conference is (34) every year in different countries, encouraging other cities to (35)

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

Oulu's example. Helsinki's cycling coordinator, Oskari Kaupinmäki, sees Oulu as a role model for other cities: "Whenever people complain that it's too cold, or too windy to cycle, we can (36) Oulu and say that it's never too cold to cycle."

- | | | | |
|--------------------|------------------|-------------------|----------------|
| 21. (A) because | (B) as | (C) when | (D) with |
| 22. (A) deal with | (B) face with | (C) work with | (D) treat with |
| 23. (A) revealing | (B) proving | (C) demonstrating | (D) showing |
| 24. (A) travelled | (B) made | (C) reached | (D) gone |
| 25. (A) sight | (B) view | (C) image | (D) scene |
| 26. (A) In fact | (B) Nevertheless | (C) For example | (D) Likewise |
| 27. (A) order | (B) importance | (C) position | (D) priority |
| 28. (A) enforced | (B) needed | (C) required | (D) demanded |
| 29. (A) situations | (B) notices | (C) conditions | (D) matters |
| 30. (A) actually | (B) entirely | (C) necessarily | (D) precisely |
| 31. (A) removed | (B) separated | (C) excluded | (D) destroyed |
| 32. (A) keeping | (B) leaving | (C) remaining | (D) staying |
| 33. (A) rather | (B) therefore | (C) otherwise | (D) either |
| 34. (A) given | (B) held | (C) joined | (D) made |
| 35. (A) connect | (B) learn | (C) believe | (D) follow |
| 36. (A) look for | (B) point to | (C) see into | (D) believe in |

2022年度 外国高等学校卒業等入学試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

AIII 以下の文章が完成するように、37～43のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

People usually never forget the first time they travel abroad. That is, of course, if they are lucky (37) to have been able to do it. It's often a life-changing event. I remember the first time I flew overseas from America. The flight from Los Angeles to Paris was close to twelve hours, but I was so excited that I (38) it impossible to sleep. I watched movies and studied my travel guidebook the whole flight.

The trip was a two-week study tour for high school students who were learning French. We (39) one week in Paris and another week traveling around France by bus. Although my French was terrible, the trip was still very (40), and I enjoyed every minute of it. It was an amazing two-week (41) learning about another culture. Everything was exciting and new to me. Looking back, my biggest regret was that I did not study French (42) before going. The native French speakers spoke so quickly that I had difficulty understanding them.

After returning to America, I could not wait to get back on an airplane and travel more. I became (43) excited thinking about all of the other countries and faraway places that I could travel to. The trip to France had opened my eyes to the fact that traveling is one of the most rewarding things you can do.

- | | | | |
|-------------------|----------------|---------------|--------------------|
| 37. (A) instead | (B) about | (C) enough | (D) that |
| 38. (A) found | (B) decided | (C) realized | (D) knew |
| 39. (A) stayed | (B) spent | (C) toured | (D) visited |
| 40. (A) memorable | (B) excitable | (C) desirable | (D) impressionable |
| 41. (A) incident | (B) occurrence | (C) encounter | (D) experience |
| 42. (A) deeper | (B) greater | (C) further | (D) harder |
| 43. (A) fully | (B) extremely | (C) entirely | (D) wholly |

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

AIV 以下の対話が完成するように、44～52のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

Darren: What happened to your leg, John? You're limping.

John: Yeah, I injured myself while I (44) basketball.

Darren: That's too bad. Did you (45) the emergency room?

John: I did. The doctor said I didn't break anything, (46) is good news. But I did sprain my ankle pretty badly. I had to put ice on it and now I have to keep it wrapped up (47) the next three months.

Darren: So I guess that means no basketball for you. This isn't the first time you've done this, (48)?

John: No, I've injured my ankle (49) times. I wear special ankle supporters when I play, but the ones I own are old. I should've (50) them with a newer pair. Fortunately, I can still walk around, but it's hard going up and down the stairs and by the end of the day I'm so tired that I'm totally (51).

Darren: Well, I (52) you get better soon.

44. (A) played (B) was playing (C) playing (D) had played

45. (A) go (B) visit (C) see (D) check

46. (A) that (B) it (C) which (D) and

47. (A) for (B) in (C) during (D) after

48. (A) is it (B) is this (C) wasn't it (D) didn't you

49. (A) some (B) plenty (C) a lot (D) several

50. (A) traded (B) changed (C) replaced (D) switched

51. (A) worn out (B) broken up (C) fallen apart (D) slowed down

52. (A) wish (B) think (C) want (D) hope

2022年度 外国高等学校卒業者等入学試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

〈ただし、1年次入学におけるその他の外国語科目受験者の配点 50点〉

B. Look at the topic below and write a well-organized essay of **at least 200 words** in English.

Give reasons to support your opinions. Write your essay on the B answer sheet.

Some high schools in Japan allow their students to work part time while others do not. Do you think that Japanese high school students should be allowed to work part time? Why or why not?

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語

時間 九〇分

配点 一〇〇点

(二〇二二年一〇月一六日実施)

- 【一】 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。ただし、設問の都合上、本文を一部改めてあります。

ひとはさまざまな理由から旅に上るであろう。或る者は商用のために、他の者は a シサツのために、更に他の者は休養のために、また或る一人は親戚の不幸を見舞うために、そして他の一人は友人の結婚を祝うために、というように。人生がさまざまであるように、旅もさまざまである。しかしながら、どのような理由から旅に出るにしても、すべての旅には旅としての共通の感情がある。一泊の旅に出る者にも、一年の旅に出る者にも、旅には相似た感懐がある。あたかも、人生はさまざまであるにしても、短い一生の者にも、長い一生の者にも、すべての人生には人生としての共通の感情があるように。

旅に出ることは日常の生活環境を脱^ぬけることであり、b 平生の習慣的な関係から逃れることである。旅の嬉しさはかように解放されることの嬉しさである。ことさら解放を求めている旅でなくても、旅においては誰も何等か解放された気持になるものである。或る者は実に人生から脱出する目的をもつてさえ旅に上るのである。ことさら脱出を欲している旅でなくても、旅においては誰も何等か脱出に類する気持になるものである。①旅の対象としてひとの好んで選ぶものが多くの場合自然であり、人間の生活であつても原始的な、自然的な生活であるというのも、これに関係すると考えることができるであろう。旅におけるかような解放乃至脱出^{だいつしゅつ}の感情にはつねに或る他の感情が伴っている。即ち旅はすべての人に多かれ少かれ漂泊の感情を抱かせるのである。解放も漂泊であり、脱出も漂泊である。そこに旅の感傷がある。

漂泊の感情は或る運動の感情であつて、旅は移動であることから生ずるといわれるであろう。それは確かに或る運動の感情である。【い】我々が旅の漂泊であることを身にしみて感じるのは、車に乗って動いている時ではなく、【ろ】宿に落ち着いた時である。漂泊の感情は単なる運動の感情ではない。旅に出ることは日常の習慣的な、従つて安定した関係を脱することであり、そのために生ずる不安から漂泊の感情が c 湧いてくるのである。旅は何となく不安なものである。しかるにまた漂泊の感情は遠さの感情なしには考えられないであろう。【は】旅は、どのような旅も、遠さを感じさせるものである。この遠さは何キロと計られるような距離に関係していない。毎日遠方から汽車で事務所へ通勤している者であつても、彼はこの種の遠さを感じないであろう。ところが【に】それよりも短い距離であつても、一日彼が旅に出るとなると、彼はその遠さを味うのである。旅の心は遙かであり、この遙けさが旅を旅にするのである。それだから旅において我々はつねに多かれ少かれ浪漫的になる。浪漫的な心情というのは遠さの感情にはかならない。旅の面白さの半

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語

時間 九〇分

配点 一〇〇点

(二〇二二年一〇月一六日実施)

ばはかようにして想像力の作り出すものである。旅は人生のユートピアであるとかいえることができるであろう。しかしながら旅は単に適かなものではない。旅はあわただしいものである。鞆一つで出掛ける簡単な旅であっても、旅には旅のあわただしさがある。汽車に乗る旅にも、徒歩で行く旅にも、旅のあわただしさがあるであろう。旅はつねに遠くて、しかもつねにあわただしいものである。それだからそこに漂泊の感情が湧いてくる。漂泊の感情は単に遠さの感情ではない。遠くて、しかもあわただしいところから、我々は漂泊を感じるのである。遠いと定まっているものなら、何故にあわただしくする必要があるであろうか。それは遠いものでなくて近いものであるかも知れない。いな、旅はつねに遠くて同時につねに近いものである。そしてこれは旅が過程であるということを意味するであろう。旅は過程である故に漂泊である。出発点が旅であるのではない、到着点が旅であるのでもない、旅は絶えず過程である。ただ目的地に着くことをのみ問題にして、途中を味わうことができない者は、旅の真の面白さを知らぬものといわれるのである。日常の生活において我々はつねに主として到達点を、結果をのみ問題にしている、これが行動とか実践とかいうものの本性である。しかるに旅は本質的に観想的である。旅において我々はつねに見る人である。平生の実践的生活から脱け出して純粹に観想的になり得るということが旅の特色である。旅が人生に対して有する意義もそこから考えることができるであろう。

何故に旅は遠いものであるか。未知のものに向ってゆくことである故に。日常の経験においても、知らない道を初めて歩く時には実際よりも遠く感じるものである。仮にすべてのことが全くよく知られているとしたなら、日常の通勤のようなものはあっても本質的に旅というべきものはないであろう。旅は未知のものに引かれてゆくことである。それだから旅には漂泊の感情が伴ってくる。旅においてはあらゆるものが既知であるということはいふまでもないであろう。なぜなら、そこでは単に到着点或いは結果が問題であるのではなく、むしろ過程が主要なものであるから。途中に注意している者は必ず何か新しいこと、思い設けぬことに会おうものである。旅は習慣的になった生活形式から脱け出ることであり、かようにして我々は多かれ少かれ新しくなった眼をもって物を見ることができるようになっており、そのためにまた我々は物において多かれ少かれ新しいものを発見することができるようになっている。平生見慣れたものも旅においては目新しく感じられるのがつねである。旅の利益は単に全く見たことのない物を初めて見ることにあるのではなく、——全く新しいといふ得るものが世の中にあるであろうか——むしろ平素自明のもの、既知のもののように考えていたものにドキョウイを感じ、新たに見直すところにある。我々の日常の生活は行動的であつて到着点或いは結果にのみ関心し、その他のもの、途中のもの、過程は、既知のもの、の如く前提されている。毎日習慣的に通勤している者は、その日家を出て事務

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語

時間 九〇分

配点 一〇〇点

(二〇二二年一〇月一六日実施)

所に来るまでの間に、彼が何を為し、何に会ったかを恐らく思い起すことができないであろう。しかるに旅においては我々は純粋に観想的になることができる。②旅する者は為す者でなくて見る人である。かように純粋に観想的になることによつて、平生既知のもの、自明のものと前提していたものに対して我々は新たにキョウイを覚え、或いは好奇心を感じる。旅が経験であり、教育であるのも、これに依るのである。

人生は旅、とはよくいわれることである。芭蕉の奥の細道の有名な句を引くまでもなく、これは誰にも一再ならず迫ってくる実感であろう。人生について我々が抱く感情は、我々が旅において持つ感情と相通ずるものがある。それは何故であろうか。

何処から何処へ、ということは、人生の根本問題である。我々は何処から来たのであるか、そして何処へ行くのであるか。これがつねに人生の根本的な謎である。そうである限り、人生が旅の如く感じられることは我々の人生感情として変わることがないであろう。いったい人生において、我々は何処へ行くのであるか。我々はそれを知らない。人生は未知のものへの漂泊である。我々の行き着く処は死であるといわれるであろう。それにしても死が何であるかは、誰も明瞭に答えることのできぬものである。何処へ行くかという問いは、翻つて、何処から来たかと問わせるであろう。A に対する配慮は B に対する配慮から生じるのである。漂泊の旅にはつねにさだかに捉え難いノスタルジアが伴っている。人生は遠い、しかも人生はあわたたしい。人生の行路は遠くて、しかも近い。死は刻々に我々の足もとにあるのであるから。しかもかくの如き人生において人間は夢みることをやめないであろう。我々是我々の想像に従つて人生を生きている。人は誰でも多かれ少かれユートピアンである。旅は人生の姿である。旅において我々は日常的なものから離れ、そして純粋に観想的になることによつて、平生は何か自明のもの、既知のものの如く前提されていた人生に対して新たな感情を持つのである。旅は我々に人生を味わさせる。あの遠さの感情も、あの近さの感情も、あの運動の感情も、私はそれらが客観的な遠さや近さや運動に関係するものでないことを述べてきた。旅において出会うのはつねに C である。自然の中を行く旅においても、我々は絶えず C に出会うのである。旅は人生のほかにあるのではなく、むしろ人生そのものの姿である。

③既にいったように、ひとはしばしば解放されることを求めて旅に出る。旅は確かに彼を解放してくれるであろう。けれどもそれによつて彼が真に自由になることができると考えるなら、間違いである。解放というのは或る物からの自由であり、このような自由は消極的な自由に過ぎない。旅に出ると、誰でも出来心になり易いものであり、気紛れになりがちである。人の出来心を利用しようとする者には、その人を旅に連れ出すのが手近かな方法である。旅は人を多かれ少かれ冒険的にする、しかしこの冒険と雖も出来心であり、

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月一六日実施)

気紛れであるであろう。旅における漂泊の感情がそのような出来心の根柢にある。しかしながら気紛れは真の自由ではない。気紛れや出来心に従ってのみ行動する者は、旅において真に経験することができぬ。旅は我々の好奇心を活潑にする。けれども好奇心は真の研究心、真の知識欲とは違っている。好奇心は気紛れであり、一つの所に停まって見ようとはしないで、次から次へ絶えず移ってゆく。一つの所に停まり、一つの物の中に深く入ってゆくことなしに、如何にして真に物を知ることができるであろうか。好奇心の根柢にあるものも定めなき漂泊の感情である。また旅は人間を感傷的にするものである。しかしながらただ感傷に e ヒタつていては、何一つ深く認識しないで、何一つ独自の感情を持たないでしまわねばならぬであろう。真の自由は物においての自由である。それは単に動くことでなく、動きながら止まることであり、止まりながら動くことである。動即静、静即動というものである。人間到る処に青山あり、という。この言葉はやや感傷的な嫌いはあるが、その意義に f テツした者であつて真に旅を味うことができるであろう。真に旅を味い得る人は真に自由な人である。旅することによって、賢い者はますます賢くなり、愚かな者はますます愚かになる。日常交際している者が如何なる人間であるかは、一緒に旅してみるとよく分るものである。人はその人それぞれの旅をする。旅において真に自由な人は人生において真に自由な人である。人生そのものが実に旅なのである。

(三木清『人生論ノート』による)

【設問】(以下の設問の解答は解答用紙に記入すること)

問一 〓線部 a 「シサツ」、d 「キョウイ」、e 「ヒタ(つて)」、f 「テツ(した)」をそれぞれ漢字に改めなさい。楷書で丁寧に書くこと。

問二 〓線部 b 「平生」、c 「湧(いて)」の読みをそれぞれひらがなで記しなさい。

問三 〓線部①「旅の対象としてひとの好んで選ぶものが多くの場合自然であり、人間の生活であつても原始的な、自然的な生活であるというのも、これに關係する」とあるが、その説明として最も適当と思われるものを次の中から一つ選びなさい。

ア 旅に出ることは、日常の生活環境や習慣的な關係から逃れることであり、それによって日常の生活から解き放たれた感情を抱くということは、人が旅の対象として自然的な生活を選ぶことと關係がある、ということ。

イ 旅に出ることは、日常の生活環境や習慣的な關係から脱け出ることであり、旅にはつねに日常生活から物理的に遠く離れた場所に人を連れていく役割が備わっており、そのことが人が旅に原始的な生活を求めることと關係している、ということ。

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験解答紙

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月十六日実施)

ウ 人は本質的には文明化した生活にあつておらず、日常の生活環境や習慣的な関係の外に人を誘う旅という営みは、そのことを人に再認識させてくれるのであり、それは人が旅に自然的な生活を求めることと関係がある、ということ。

エ 旅に出ることは、日常の生活環境や習慣的な関係から解放されることであり、人が旅に出るのはこれまでの日常とは異なる新たな生活環境を求めているからであり、このことは人が旅の対象として原始的な生活を選ぶことと関係がある、ということ。

問四 ☐ い、☐ ろ、☐ は、☐ に に入るものをそれぞれ次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。ただし、☐ い、☐ ろ、☐ は、☐ に を通じて同じものを二度以上選んではいけません。

ア そして イ たとい ウ けれども エ むしろ

問五 — 線部②「旅する者は為す者でなくて見る人である」とあるが、それはどのようなことか。本文の内容に即して簡潔に説明しなさい。

問六 ☐ A、☐ B に入るものの組み合わせとして最も適切と思われるものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア A 未知 — B 既知 イ A 過去 — B 未来
ウ A 人生 — B 旅 エ A 死 — B 生

問七 ☐ C (二箇所ある) に入るものとして最も適切と思われるものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 物からの自由 イ 未知のものへの漂泊
ウ 人生の到着点 エ 自己自身

問八 — 線部③「既にいったように、ひとはしばしば解放されることを求めて旅に出る。旅は確かに彼を解放してくれるであろう。けれどもそれによって彼が真に自由になることができる考えるなら、間違いである」とあるが、なぜ筆者はそうに考えるのか。その理由を本文の内容に即して簡潔に説明しなさい。

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月十六日実施)

- 二 次の文章を読み、その内容を四〇〇字程度に要約して述べなさい。また、その内容を踏まえて、「文化資源」の今後の望ましい活用のあり方について、あなたの考えを八〇〇字程度で述べなさい。なお、設問の都合上、原文を一部改めてあります。

《文化資源》の登場と地域の博物館

《文化資源》という語を聞く機会は年々増えている。

この語の出発点は学術用語であった。二〇〇〇年代初頭から大学の課程名に採用されるなど脚光を浴びようになり、二〇一八年には文化庁に文化資源活用課がおかれるまで普及した。現在では、文化をめぐる専門分野や行政のほかにも、出版、観光、広告など諸分野で頻出する語となっているので、社会的にみてもこの二十年間で一気にスターダムに駆けのぼったキーワードだといえるだろう。

一九九〇年代末に地域の博物館の学芸員の職に就いたわたし（および同世代の同業者）は、文化資源というひとつの用語が人口に膾炙^{かいたし}していくさまを博物館という現場で同時代的に目撃した。そしてこの語を掲げる諸事業に、博物館における社会教育や文化財保護がよくも悪くも翻弄される時代を過ごしてきた。

振り返れば、文化資源という語は、《文化》と《資源》というそれまで別領域にあった概念を結びつけたところが新鮮であった。同時期に《観光資源》、《地域資源》など《資源》をうしろにつけた語がいくつか登場したので、ひとまとめにくくれば、これらは「資源」ブームということだったかもしれない。これらの〇〇資源という語は、国・都道府県・市町村の観光政策、文化政策の分野で現在もトレンドワードであり続けている。

文化資源とは？

人類学の一分野である資源人類学は、文化資源を含む資源と人間との関係について、様々なフィールドワークや理論研究を行ってきた。

内堀基光は、資源という概念が捉えづらいものであることを指摘した上で、ドイツの経済地理学者ジンマーマンの、資本・資産と資源とを対比させつつ「資源とは『環境』を構成するもののうち、人間の利用に供されるもの」と考える資源論に注目している。

日本国内で文化資源研究をリードする文化資源学会は、二〇〇二年に採択された文化資源学会設立趣意書で《文化資源》を次のように定義している。

「ある時代の社会と文化を知るための手がかりとなる貴重な資料の総体であり、これを私たちは文化資料体と呼びます。文化資料体には、博物館や資料庫に収めきれない建物や都市の景観、あるいは伝統的な芸能や祭礼など、有形無形のものが含まれます」

文化資源という新しい語が普及した背景には、文化財保護法による法的な枠組みによって、日本ではかえって「文化財保護」の外側にある様々な文化を捉えづらくなっているという問題意識があり、文化を資源として広く捉える枠組みを構築しようとする企図があった。

資源、文化資源という語が日本の文化行政でどのように用いられていたかについては、民俗学において岩本通弥が二〇〇〇年前半に「ふるさと文化再興事業」という名で登場した一連の政策に注目している。岩本は、それまでの文化財保護のあり方、さらには農村・農業政策が、政治によって、民主

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月十六日実施)

的な手続きを経ないまま大きく変化したことを「ふるさと資源化」として捉え批判している。

文化資源という語は、短期間で広く社会に普及したこともあって、概念的に整理されることなく使われることが多い。それまで、名勝・旧跡や特産品など別の語で示されていたものを、レッテルの貼り替式的に『文化資源』として扱っている例も少なくない。

文化資源としての地域の歴史と「お国自慢」

地域の博物館の現場では、かつては文化財保護や社会教育の対象であった歴史や文化が、文化資源として再認識され、地域振興の中核と位置付けられる事例にしばしば遭遇する。典型的なものに、NHKの大河ドラマの素材として地域の歴史上の人物、出来事が取り上げられ、活用される例がある。

大河ドラマの誘致は文化資源という語の普及以前から行われていたが、文化資源という語の普及とほぼ軌を一にして、地域の歴史を素材とした大河ドラマの経済効果に注目が集まった。都道府県や市町村が設立した歴史系の博物館ではタイアップした特別展を開催する動きが定番となった。

現在、こういったタイアップ企画は、東京・大阪などの都市圏と、ドラマの舞台となる博物館・美術館を巡回する特別展を開催し、そのほかに大河ドラマ館のような特設会場を設ける形式が一般化している。

大河ドラマをめぐる一連の動きは、地域の歴史に対する一般市民の関心を高める効果をもつことは評価すべきである。一方で、戦国時代末期や幕末など大河ドラマになりやすい時代や、戦国武将、幕末期の志士などの人気のある歴史コンテンツに偏る大河ドラマ特有の性質が、地域の歴史に対するイメージを偏らせている弊害もあわせもつ。

大量消費的な文化の活用は、近年の大河ドラマやポップカルチャーにおける地域の歴史に限ったことではない。文化資源という語が普及する前の一九七〇年代にも、大阪万博、およびその後に日本列島を席卷したディスカバー・ジャパンブームがあり、文化人類学の研究対象だった異文化や、民俗学の対象であった自国の民俗文化が、大量消費的に人気を得た時代を経験している（フォークロリズム）。

ここで思い出されるのは、大正時代に柳田国男が『郷土誌論』において展開した「お国自慢」批判である。柳田国男は、当時盛んに編纂された郷土誌の多くが、

- ・よそ者向けの遊覧案内
- ・郷土の住民を読者にするものでもお国自慢の種を提供するだけのもの
- ・好事家趣味に偏したもの

であると批判した。この批判は、約百年前のものであるが、近年の文化資源の大量消費的な活用への批判としても有効である。

文化資源の掘り方——露天掘りから採掘方法の模索へ

大河ドラマの題材のように、すでに一定の知名度をもつ事柄を文化資源として多面的に活用していく方法は、来館者や観光入込み客数などのわかりやすい指標で成果を測定できる。一方で、地域の文化を固定化し大量消費に適したものに变质させてしまう弊害を伴う。良くも悪くもおおらかな現在の「露天掘り」的な資源化は、あるケースでは早々に消費され尽し、あるケースでは「オーバートーリズム」的な過熱状態が発生したりして、別種の悩みを生み出している。

文化の資源化をめぐるのは、より人文学的な問題として、それまで地域の人々が大切にしてきた歴史や文化財を資源として扱う倫理的な問題も内包している。

二〇二二年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 現代国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年一〇月十六日実施)

『ジョジョの奇妙な冒険』第一部ファントムブラッドに、人間の命をエネルギー的に消費する怪物、石仮面と化したディオ・ブランドーが主人公ジョナサン・ジョースターの師匠、ツェペリに、「おまえは今まで食ったパンの枚数をおぼえているのか?」と問う名シーンがあるが、資源化という行為は、しばしばこの台詞のと同質の不遜さを漂わせる。他者が大切にしているものを、定量的なものとして扱うという態度を、資源化という行為は伴いがちである。

先に挙げた柳田国男の『郷土誌論』は、望ましい郷土誌は、「箇々の郷土がいかにして今日あるを致したか、またいかなる拘束と進路とを持ちいかなる条件の上に存在しているかを明らかにし、その志ある者をしてこの材料に基づいて、どうすれば今後村が幸福に存在して行かれるかを^{きざ}しむるように、便宜を与え」るものでなければならないと主張した。

文化資源をアナロジーとしての地下資源になぞらえれば、おおらかな露天掘り的な採掘方法を経て、次なる方法へ移行する時期となっている。

(岩野邦康「文化資源」とお国自慢 大河ドラマと博物館は、タイアップしなきやダメですか?」による)

(問題 は……まで)

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験問題

試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150点 (2021年10月16日実施)

1. 以下の問いに答えよ。

- (1) k を実数とする。方程式 $-x^2 + 5|x - 3| + 5x - 7 - k = 0$ が異なる4つの実数解をもつような k の値の範囲を求めよ。
- (2) 1つのサイコロを3回投げるとき、出た目の和が7以上である確率を求めよ。
- (3) ベクトル $\vec{a}$, $\vec{b}$ が $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 2$ を満たし, $\vec{a} - \vec{b}$ と $\vec{a} + 6\vec{b}$ が垂直であるとき, $\vec{a}$ と $\vec{b}$ のなす角 θ を求めよ。

2. R を1より大きい実数とする。

- (1) $x \geq 1$ のとき, 不等式 $e^x > x^2$ が成り立つことを証明せよ。ただし, $e > 2$ であることを用いてもよい。
- (2) $\int_1^R x e^{-x} dx$ を求めよ。
- (3) $\lim_{R \rightarrow \infty} \int_1^R x e^{-x} dx$ を求めよ。

3. t を正の実数とする。座標空間内の3点 $O(0, 0, 0)$, $A(1, 2, 1)$, $P(t, t, 0)$ について, $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OP} = \vec{p}$ とおく。

- (1) $|\vec{a}|$, $|\vec{p}|$ と内積 $\vec{a} \cdot \vec{p}$ を求めよ。
- (2) $\angle AOP$ を求めよ。
- (3) $\triangle OAP$ が直角三角形となる t の値を求めよ。

一. 下記のピンインに基づいて、簡体字を書いてください。

1. gōngzuò 2. bāngmáng 3. qiánbǎo 4. jìnbù 5. yǎnjìng
6. yīnggāi 7. chídào 8. yóujú 9. wèntí 10. kǎoshì

二. 下記の簡体字にピンインを付けてください。

1. 旅游 2. 准备 3. 钥匙 4. 早餐 5. 邻居
6. 聊天儿 7. 发烧 8. 航班 9. 简单 10. 口罩

三. 下記の日本語を中国語に訳してください。

1. 李さんは、ずっと日本に住んでいる。
2. 彼はテレビを一時間しか見ていない。
3. 姉は今日黒いスカートををはいている。
4. 弟さんはきっと仕事が見つかるだろう。
5. あなたはホテルまで私を迎えに来る必要はない。

四. 下記の中国語を日本語に訳してください。

1. 请你把这几本书搬到那间房间里去吧。
2. 我哥哥每天早晨都去跑步。
3. 我妹妹不但会游泳，而且游得非常好。
4. 他除了不会做饭以外，什么都会。
5. 你是什么时候开始学汉语的？

2022年度 外国高等学校卒業生等入学試験〈編入学・転入学〉問題

試験科目名 中国語 時間 60分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

1、日本語に訳しなさい。

我病了，头疼、咳嗽，发烧发得很厉害。我去了医院，大夫说我得了重感冒，需要打针吃药，还得休息两三天。可是很快就要考试了，老师说这几天准备做总复习，还要布置参考题，我不能不去学校。怎么办呢？真急死人了。幸好田中说她会认真做笔记，然后一五一十地告诉我，叫我放心。我很感谢她，但也怪自己不当心，着了凉，以后千万要注意。

2、中国語に訳しなさい。

- 1) 自分の将来は自分で考えなければなりません。
- 2) 私と姉は同じ大学を卒業しました。
- 3) あなたのようにこんなに真面目な人は見たことがありません。
- 4) 私は6年間英語を勉強しましたが、まだ会話ができません。
- 5) 携帯電話は子供に壊されました。
- 6) これは私からのプレゼントです。受け取ってください。
- 7) ドアのところに立っていないで早く座ってください。
- 8) 少し疲れたでしょう。ちょっと休憩しましょうか。
- 9) 天気予報によると明日も雨が降るそうです。
- 10) この辞書の調べ方を教えてくださいませんか。

3、並べ替えて正しい語順にしなさい。

- 1) 我们 张老师 去 饺子 明天 包 家 要 学
- 2) 打算 中国 地方 去 什么 你 旅行 暑假 的
- 3) 但是 件 虽然 衣服 漂亮 太 很 了 贵 这
- 4) 电影 那 场面的 演员 大 也 不但 精彩 表演 部 非常
- 5) 网 什么 喜欢 平时 意思 上 都 我 上 有 网 有 真

4、漢字に拼音を付けなさい。

- 1) 旅行 2) 计划 3) 睡觉 4) 买卖 5) 留学 6) 进来 7) 飞机
- 8) 月亮 9) 出发 10) 邮局 11) 可能 12) 合适 13) 流行 14) 专门
- 15) 历史 16) 广州 17) 起床 18) 可笑 19) 卫生 20) 联系

5、()内の語句を用いて短文を作りなさい(一文15字以上)。

- 1) (如果～就～)
- 2) (不管～也～)
- 3) (一边～一边～)
- 4) (是～还是～)
- 5) (既～又～)



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)

Fax 052-832-3592

nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

<http://www.nanzan-u.ac.jp/>

2 0 2 2 年 度
南 山 大 学

外国人留学生入学審査
(本学受験型)

問 題 集

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

英 語	1
日本語（国際教養学部 1 年次を除く）	7
日本語（国際教養学部 1 年次）	11
数 学	13

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

AI 以下の1～20の各文の() 内に入れるのに最も適切なものを、それぞれ(A)～(D)のうちから一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

1. () who hit the winning homerun, not John.
(A) It was Tom (B) That Tom (C) Tom (D) When Tom
2. I'm sorry I woke you up. () I known you were asleep, I wouldn't have called you.
(A) If (B) Had (C) Were (D) Would
3. We had a nice picnic by the lake () there being so many mosquitoes.
(A) although (B) despite (C) even (D) however
4. I () attending class right now if I hadn't missed the 8:30 train.
(A) am (B) will be (C) would be (D) will have been
5. Jerry () to return his book to the library, so they contacted him.
(A) was forgotten (B) was forgetting (C) had forgotten (D) forgets
6. Christine has been studying Japanese () high school, and her knowledge of the language is very good.
(A) while (B) when (C) until (D) since
7. Tsuyoshi has not visited his grandparents for a year, so he is looking forward () them next week.
(A) to be seeing (B) to see (C) to seeing (D) to have seen
8. Ella loves jazz music, ()?
(A) isn't she (B) can't she (C) won't she (D) doesn't she
9. We've never been to Alaska, () let's go there for our next trip!
(A) so (B) and (C) nor (D) for
10. The weather forecast says it will rain tomorrow. (), we won't cancel the barbecue because the picnic tables are under a roof.
(A) Therefore (B) Besides (C) Otherwise (D) Nonetheless

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

11. I need to make () to see the dentist as I have a bad toothache.
(A) a reservation (B) an appointment (C) a schedule (D) a meeting
12. It's unlikely that Noah will () London before this evening because his flight has been delayed.
(A) reach (B) go (C) get (D) come
13. What's the earliest that we can check in at the hotel and () to our room?
(A) arrive (B) come (C) enter (D) go
14. The passengers were annoyed because no one had () them as to why their train was late.
(A) reported (B) informed (C) explained (D) described
15. Hay fever is becoming more and more () these days.
(A) popular (B) common (C) usual (D) normal
16. No matter how hard she tried, Keiko could not () Toshiko to go to the hot springs in Izu Peninsula with her.
(A) persuade (B) recommend (C) advise (D) argue
17. Thomas was late for basketball practice two times in a row, so the coach told him he wasn't going to () it any more.
(A) stand for (B) go with (C) put up (D) agree to
18. Unfortunately, sales at our local bakery () so much recently that it has decided to close.
(A) have lowered (B) have concluded (C) have declined (D) have stopped
19. Jack dropped by to see me, but I wasn't home. (), he was excited about something that happened at school today.
(A) Apparently (B) Fortunately (C) Absolutely (D) Especially
20. I lent my camera () Jerry over a week ago and he still hasn't returned it.
(A) for (B) to (C) from (D) at

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

AII 以下の文章が完成するように、21～36のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

In good weather, cycling can be fun and trouble-free. However, (21) the arrival of winter, many people switch to cars or buses to avoid cold or icy conditions. Countries that have to (22) heavy snow for five months every year seem unlikely places to find many cyclists year round. Yet, residents of one city in Finland are (23) the world that winter weather shouldn't stop you from riding your bicycle.

Cycling is a popular way of getting around Oulu, Finland, where 20% of all trips every year are (24) by bicycle. Between October and April, snow is a familiar (25) on the streets, and from December to mid-March the average daily high temperature is -1°C. (26), during this period, 12% of all journeys are by bicycle. So, how do people keep pedalling over the winter?

Oulu has a network of paths where people are only allowed to ride bicycles or walk. In the winter months, clearing snow from these paths takes (27) over roads, and happens early in the morning, before commuters leave for work or school. One company clears the main cycle routes, and since the people who do this work are (28) to test out these paths, they try their best to do a good job. An online map helps riders by displaying the cycling (29) on every route in real time.

While some people believe that special tyres are necessary for winter cycling, this (30) isn't true. Only one-third of Oulu cyclists use winter tyres. People can use normal tyres thanks to the way the snow is cleared because only the top layer of snow is (31). As traffic engineer Harri Vaarala explains, "The thin layer of snow (32) on the ground gets packed when people cycle on it, and this allows the tyres to grip the ground better." Special cycle wear is also unnecessary, according to Oulu worker, Pekka Tahkola: "Just wear the same clothes as you (33) would in the cold."

In 2013, Oulu began promoting year-round cycling by starting the Winter Cycling Federation. A conference is (34) every year in different countries, encouraging other cities to (35)

2022年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] 問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

Oulu's example. Helsinki's cycling coordinator, Oskari Kaupinmäki, sees Oulu as a role model for other cities: "Whenever people complain that it's too cold, or too windy to cycle, we can (36) Oulu and say that it's never too cold to cycle."

- | | | | |
|--------------------|------------------|-------------------|----------------|
| 21. (A) because | (B) as | (C) when | (D) with |
| 22. (A) deal with | (B) face with | (C) work with | (D) treat with |
| 23. (A) revealing | (B) proving | (C) demonstrating | (D) showing |
| 24. (A) travelled | (B) made | (C) reached | (D) gone |
| 25. (A) sight | (B) view | (C) image | (D) scene |
| 26. (A) In fact | (B) Nevertheless | (C) For example | (D) Likewise |
| 27. (A) order | (B) importance | (C) position | (D) priority |
| 28. (A) enforced | (B) needed | (C) required | (D) demanded |
| 29. (A) situations | (B) notices | (C) conditions | (D) matters |
| 30. (A) actually | (B) entirely | (C) necessarily | (D) precisely |
| 31. (A) removed | (B) separated | (C) excluded | (D) destroyed |
| 32. (A) keeping | (B) leaving | (C) remaining | (D) staying |
| 33. (A) rather | (B) therefore | (C) otherwise | (D) either |
| 34. (A) given | (B) held | (C) joined | (D) made |
| 35. (A) connect | (B) learn | (C) believe | (D) follow |
| 36. (A) look for | (B) point to | (C) see into | (D) believe in |

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

AIII 以下の文章が完成するように、37～43のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

People usually never forget the first time they travel abroad. That is, of course, if they are lucky (37) to have been able to do it. It's often a life-changing event. I remember the first time I flew overseas from America. The flight from Los Angeles to Paris was close to twelve hours, but I was so excited that I (38) it impossible to sleep. I watched movies and studied my travel guidebook the whole flight.

The trip was a two-week study tour for high school students who were learning French. We (39) one week in Paris and another week traveling around France by bus. Although my French was terrible, the trip was still very (40), and I enjoyed every minute of it. It was an amazing two-week (41) learning about another culture. Everything was exciting and new to me. Looking back, my biggest regret was that I did not study French (42) before going. The native French speakers spoke so quickly that I had difficulty understanding them.

After returning to America, I could not wait to get back on an airplane and travel more. I became (43) excited thinking about all of the other countries and faraway places that I could travel to. The trip to France had opened my eyes to the fact that traveling is one of the most rewarding things you can do.

- | | | | |
|-------------------|----------------|---------------|--------------------|
| 37. (A) instead | (B) about | (C) enough | (D) that |
| 38. (A) found | (B) decided | (C) realized | (D) knew |
| 39. (A) stayed | (B) spent | (C) toured | (D) visited |
| 40. (A) memorable | (B) excitable | (C) desirable | (D) impressionable |
| 41. (A) incident | (B) occurrence | (C) encounter | (D) experience |
| 42. (A) deeper | (B) greater | (C) further | (D) harder |
| 43. (A) fully | (B) extremely | (C) entirely | (D) wholly |

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

AIV 以下の対話が完成するように、44～52のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

Darren: What happened to your leg, John? You're limping.

John: Yeah, I injured myself while I (44) basketball.

Darren: That's too bad. Did you (45) the emergency room?

John: I did. The doctor said I didn't break anything, (46) is good news. But I did sprain my ankle pretty badly. I had to put ice on it and now I have to keep it wrapped up (47) the next three months.

Darren: So I guess that means no basketball for you. This isn't the first time you've done this, (48)?

John: No, I've injured my ankle (49) times. I wear special ankle supporters when I play, but the ones I own are old. I should've (50) them with a newer pair. Fortunately, I can still walk around, but it's hard going up and down the stairs and by the end of the day I'm so tired that I'm totally (51).

Darren: Well, I (52) you get better soon.

44. (A) played (B) was playing (C) playing (D) had played

45. (A) go (B) visit (C) see (D) check

46. (A) that (B) it (C) which (D) and

47. (A) for (B) in (C) during (D) after

48. (A) is it (B) is this (C) wasn't it (D) didn't you

49. (A) some (B) plenty (C) a lot (D) several

50. (A) traded (B) changed (C) replaced (D) switched

51. (A) worn out (B) broken up (C) fallen apart (D) slowed down

52. (A) wish (B) think (C) want (D) hope

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

文部科学省は、中学生がスマートフォンや携帯電話を学校に持ち込むことを容認する素案をまとめた。登下校中、災害や犯罪に巻き込まれた時の緊急連絡手段とする想定だが、携行時間が長くなることによる問題点も指摘されている。学校現場はどう対応していくべきか、3人の識者に聞いた。

◆災害連絡用 時代の流れ（弁護士 ^{うえめましの} 上沼紫野氏）

文科省が中学校への持ち込みについて、条件付きで認める方向性を示したのは、時代の流れとも言えるだろう。

小中学校とも持ち込みを「原則禁止」とする通知を出したのは2009年。(1) 10年余りが経過した。

スマホや携帯電話の所持率をみると、中学生は7割に達している。小中学校では、パソコンなどの学習用端末について「1人1台」の配備が進み、ICT（情報通信技術）が (1) 浸透しつつある。学校の様子は変化している。それも踏まえ、文科省有識者会議の委員として議論に加わってきた。

登校時間帯に発生 (2) 18年6月の大阪北部地震の後、安否確認に苦勞した保護者らから、緊急連絡手段として持たせたいという声が高まった。一方で、持ち込みを認めれば、ネット依存やSNSでのいじめが増えるといった (2) 指摘もあった。

今回、小学校は原則禁止を維持し、中学校と (A) 判断が分かれたのは、持ち込みの必要性和リスクのバランスを考えた結果だ。

小学生の通学距離は「おおむね4キロ・メートル以内」。「おおむね6キロ・メートル以内」の中学生に比べて短く、必要性は高くない。遠距離通学なども想定されるが、その場合は例外的に認めればよいという考え方だ。

中学生は通学範囲が広いうえ、部活動などで帰宅時間が遅く (3) 。以前と比べ、公衆電話の数が減り、緊急時に連絡を取りにくい事情も考慮されている。

校内での管理については、学校側には保管の責任を (4) 負うことへの懸念の声が強かった。スマホには10万円近い機種もあり、クラス全体で預かれば何百万円にもなる。紛失、破損といったトラブルを含め、責任の所在を明確にしておくことが欠かせない。(B) それは持ち込みを許可する条件となっている。

校内ではスマホを使わないことが前提であり、持ち込みがネット依存やSNSでのいじめに直接影響するものではないと考えている。校外や家庭で使用する際に起きている問題だ。

有害情報の (2) 閲覧を制限する「フィルタリング」の設定は、保護者として (iii) 最低限なすべきことであり、危険性や正しい使い方 (4) 家庭で指導しなければならない。

学校や自治体も、生徒の使い方などのルールづくりに協力すべきだろう。文科省は、持ち込みを認めた大阪などの取り組みを広く紹介してほしい。これからも、ICTをめぐる環境は変化し (5) 。その扱いは時代に合わせて、(x) 柔軟に見直していくべきだ。

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

◆トラブル防止 ルール必要 (大阪府能勢町立能勢小・中学校校長 ^{えんどうかつとし} 遠藤克俊氏)

今年4月から、小中学校ともスマホや携帯電話の校内への持ち込みを認めた。

元々、防犯目的などで保護者 (6) 申請があった場合は認めていたが、申請も不要にした。子供も日常的にスマホを使う時代になった。指導も、「持つな」から「どう使うか」に変えなければならない。

大阪府教育庁が昨年3月、緊急時の連絡用に持ち込みを容認する (7) 指針 を発表した (7) きっかけになった。

容認した理由は二つある。

一つは防犯、防災のためだ。町内の小、中学校は統廃合で1校になり、通学範囲が広がった。スクールバスを走らせているが、通学路には (8) 人目の届かない場所 があり、土砂災害の発生も考えられる。

もう一つはスマホを通じて起こるSNSのトラブルを防止するためだ。これまでもSNSで仲間外れにしたり、性への関心を示す文章を送ったりする例が確認されていた。学校としてスマホに (9) 正面から向き合い、危険性と安全な使い方を教える時期に来ていると考えた。

重視したのは教員、保護者、子供それぞれの信頼関係だった。

学校と保護者で話し合っテルールを決め、保護者の責任と親子で守る事項を入れた。具体的には、「登下校中は緊急時以外、保護者から連絡しない」「校内ではサイレントモードにしてかばんに入れ、ロッカーにしまう」「ルールに従わずに使った場合、学校が (10) 預かり、保護者に直接返却する」などだ。必ず家庭で確認し、約束するように求めている。

校内での保管は、盗難や紛失、破損への不安が大きかった。鍵付きロッカーなどの導入 (11) 費用がかかる。預かりや返却といった教員の負担も大きい。スマホは本来、学校生活には不要なもので子供自身に管理 (12) ことにした。生徒会も使い方方のルール作りを進めている。

昨年の1学期末に能勢中で実施したアンケートでは、スマホの所持率は1年生6割、2年生8割、3年生7割だった。

持ち込みを認める前、大阪府の防災訓練でエリアメールが配信された時に、教室でスマホの着信音が (13) 鳴り響いた ことがある。一定数の生徒が (14) 持ち込んでいる (15) 現状 があった。

外部講師による児童・生徒向けのSNSの使い方教室に加え、今年は保護者向けの研修会も開いた。

コロナ禍で5月末まで休校したので、持ち込みへの対応は始まったばかりだ。教員や保護者、子供の意見を聞きながらルールを磨きあげたい。

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

◆依存症やいじめの懸念 (国際医療福祉大教授 ^{わだひでき} 和田秀樹氏)

中学校へのスマホなどの持ち込みは、慎重であるべきだ。

文科省が持ち込みを容認するといっても、最終的には教育委員会や各学校の判断になる。

子供にスマホを持ち歩かせ、大きな自然災害が起きた時に連絡を取りたいという保護者の気持ちは (iv) 否定しない。確かに安心感は得られるだろう。

(ii) 、スマホを携行する時間が長くなることによって生じる (v) 弊害にも目を向けなければならない。

一つは、利用時間が長くなり、スマホを手放せなくなる依存症の危険だ。

オンラインゲームやSNS、動画視聴などによるネットの使い過ぎは勉強や睡眠の時間の減少につながり、子供の脳の発育によくない。

文科省が今回まとめた素案は、校内での使用を制限しているが、登下校中の制限には触れていない。

登校中や帰宅途中に、人気のゲームやSNSに夢中になる中学生も出てくるだろう。それを見た他の生徒がスマホをほしがったり、まねをしたりすることも考えられる。

厚生労働省研究班の2017年度調査では、ネット依存が疑われる中高生は全国で約93万人に上ると推計されている。5年前に比べて約40万人 (12) 増えた。そうした増加傾向に (vi) 拍車をかける ことにならないか、心配だ。

「出会い系」などのサイトに触れる機会も増える。友達に合わせて (vii) 頻繁に連絡を取り合わなければならないストレスや、ネット上のいじめが増えてしまわないかという懸念もある。

災害など緊急時の連絡手段を確保するという意味では、(E) 機能を絞った携帯電話で十分だと思う。電話に加え、メッセージを送信する機能があればいい。(13) ゲームに没頭したり、SNSでのトラブルに (viii) 巻き込まれたりすることを避けられる。

スマホの持ち込みを容認した場合は、校内での管理も問題になる。

万一、高価なスマホの紛失や破損といったことになれば、学校側の責任が問われ (14) 。ただでさえ多忙な教員の負担が (15) 増えてしまう。子供たちもスマホを学校に預ける際、自分の個人情報を見られてしまわないかとストレスを感じるかもしれない。

文科省は持ち込みの条件に、スマホ利用の危険性や使い方を学校や家庭で適切に指導することを挙げている。しかし、教員や学校、教委によって力の入れ具合には差が出てしまう。教員にもスマホを手放せない人がある。そうした点からも持ち込みを容認できる状況ではないと考えている。

(読売新聞〔論点スペシャル〕「中学校にスマホ 現場の課題」2020年7月9日掲載)

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

本文を読んで、以下の問いに答えなさい。

問1 本文中、(1)～(15)の□の中に入る最も適切な言葉を一つ選びなさい。

- | | | | |
|----------------|-----------|------------|----------|
| (1) a. それなら | b. それに | c. それから | d. それで |
| (2) a. した | b. する | c. された | d. される |
| (3) a. なりにくい | b. なるところだ | c. なるべきだ | d. なりがちだ |
| (4) a. にとっても | b. についても | c. によっても | d. になっても |
| (5) a. てくる | b. ていく | c. てきた | d. ていった |
| (6) a. に | b. へ | c. から | d. で |
| (7) a. のが | b. のは | c. のに | d. のを |
| (8) a. とは | b. からは | c. のは | d. には |
| (9) a. する | b. させる | c. される | d. させられる |
| (10) a. かつて | b. まだ | c. すでに | d. これから |
| (11) a. そして | b. しかし | c. にもかかわらず | d. つまり |
| (12) a. しか | b. さえ | c. でも | d. も |
| (13) a. そうすれば | b. そのうえ | c. それが | d. そのため |
| (14) a. るはずはない | b. ない | c. るわけがない | d. かねない |
| (15) a. さいごに | b. ついに | c. さらに | d. わずかに |

問2 本文中、一重下線を施した言葉や表現 (i)～(v) の意味を書きなさい。

- (i) 浸透しつつある
- (ii) 最低限なすべきこと
- (iii) 正面から向き合う
- (iv) 否定しない
- (v) 拍車をかける

問3 本文中、二重下線を施した単語 (ア)～(コ) の読み方を書きなさい。

- (ア) 指摘
- (イ) 負う
- (ウ) 閲覧
- (エ) 柔軟
- (オ) 指針
- (カ) 預かり
- (キ) 鳴り響いた
- (ク) 弊害
- (ケ) 頻繁
- (コ) 巻き込まれ

問4 本文中、波線を施した表現 (A)～(E) について、本文の内容に即して質問に答えなさい。

それぞれ10字から40字で答えること。

- (A) 「判断が分かれた」とあるが、具体的にどのように判断が分かれたのか。
- (B) 「それ」は、どのようなことを指すか。
- (C) 「人目の届かない場所」とは、どのような場所か。
- (D) 「現状」とは、どのような現状か。
- (E) 「機能を絞った携帯電話」とは、どのような携帯電話か。

問5 3人の意見を、それぞれ100字以内で要約しなさい。

問6 中学生が学校内や登下校時にスマホを使用することについて、どう思いますか。意見の一つを選び、それを踏まえた上で、自分の考えを400字以内で述べなさい。

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学) 時間 60分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

1.

次の文章を読んで、質問に答えなさい。

私は、東京にある会社の課長をしている。自宅は東京の隣の県にあるので、毎日1時間ぐらいかけて会社に通っている。朝の電車は会社員や学生が大勢乗っていて、とても(ア)混んでいる。毎日の仕事は大変だし、責任も重い。

そんな時、コロナが広がったため、急に自宅からオンラインで仕事をするようになった。最初はコンピューターの使い方がわからなくてとても不安だったし、自宅で仕事するのは(イ)変な気持ちでした。それが、慣れてくると、だんだん楽になってきた。会議はオンラインでもできるし、その会議も仕事に関係のあることしか話さないから、早く終わることが多くなった。仕事の資料は全てコンピューターに入っているか、他の社員からメールで送ってもらえる。見たくない上司の顔を見る必要もない。何より、電車に乗って会社へ行かなくてもいいから、1日に2時間分、自由な時間が増えた。おかげで、これまで時間がなくて見られなかった映画がじっくり見られるようになった。□、買物も料理の注文も外国語の勉強も、全てオンラインでできる。旅行に行けなくても、海外の地図をストリートビューで見れば、外国の街を歩いているような気分になれる。私は、①「このままずっとオンラインの仕事が続いてくれたらな」とさえ思った。

ところがある日、気がついたら、朝起きてから夜寝るまで、ずっと自宅のコンピューターの前に座っていた。そして②「自分はコンピューターの前に座るために生まれてきたのだろうか。」「もしこのまま人生が終わってしまうとしたら、③それはとても残念なことではないだろうか。」と思った。「他の社員ともっと時間をかけて直接話し合い、意見を出し合えば、もっといいアイデアが出るかもしれない。」「買物も勉強も旅行も、人と直接話した方がもっと楽しくできるかもしれない。」そう考えるようになった。

今は早くコロナが終わり、④以前の生活に戻りたいと思っている。

問1 「(ア) 混んで」、「(イ) 変な」の読み方を書きなさい。

問2 □に入る言葉を選びなさい。

- a. それは b. だから c. それなら d. しかし e. それに

問3 下線部①について、「私」が「このままずっとオンラインの仕事が続いてくれたらな」と思ったのは、どうしてですか。

問4 下線部②について、「自分はコンピューターの前に座るために生まれてきたのだろうか。」というのは、「私」のどんな気持ちを表していますか。

問5 下線部③の「それ」は、どんなことですか。

問6 下線部④の「以前の生活」は、どんな生活ですか。

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学) 時間 60分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

2.

次の文章を読んで、(1)～(10)の()の中に最も適切なひらがなかカタカナを1字書きなさい。

スポーツにはいろいろな効果がある。

まず当た (1) () 前のことだが、スポーツをすると、体が強くなる。毎日何らかの運動をすれば、手も足も体の中も、丈夫 (2) () あり続けるだろう。スポーツをしない人は、体が弱くなって、病気にかかりやすくなる。

またスポーツをすることにより、「ルールを守る」とか「チームワークを大切にする」とか、社会生活を送 (3) () いく上で大切なことを学 (4) () こともできる。

その上、スポーツをすると、心も健康になる。少しぐらいいやなことがあっても、スポーツをして汗 (あせ) をか (5) () ば、すぐ忘れてしまう。勉強も仕事もやる気が出るし、人生を楽しく送ろうと考えるようになる。

しかし、スポーツをすることのメリットはそれ (6) () けではない。スポーツは、見る人を元気にする力も持っている。日本ではここ数十年の間に何度か大きな地震 (じしん) があつたが、その時にプロ野球の選手が頑張 (がんば) っているのを見て、自分たち (7) () 頑張ろうと思った人がたくさんいる。オリンピックも世界中の人を感動 (8) () せる大きなイ (9) () ントだ。オリンピックの選手がすごい記録を出したのを見て勇気 (ゆうき) をもらった人は、世界中にいてことであろう。

スポーツ (10) () 通して世界が平和になってほしい。そう考えるのは、私だけだろうか。

3.

日本語とあなたの母語とで、特に違うところはどんなところですか。また、日本語をマスターするために、あなたはどのように日本語を勉強していますか。200字以内で書きなさい。

2022年度 外国人留学生入学審査〔本学受験型〕問題
試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150点 (2021年10月16日実施)

1. 以下の問いに答えよ。

- (1) k を実数とする。方程式 $-x^2 + 5|x - 3| + 5x - 7 - k = 0$ が異なる 4 つの実数解をもつような k の値の範囲を求めよ。
- (2) 1 つのサイコロを 3 回投げるとき、出た目の和が 7 以上である確率を求めよ。
- (3) ベクトル $\vec{a}$, $\vec{b}$ が $|\vec{a}| = 3$, $|\vec{b}| = 2$ を満たし, $\vec{a} - \vec{b}$ と $\vec{a} + 6\vec{b}$ が垂直であるとき, $\vec{a}$ と $\vec{b}$ のなす角 θ を求めよ。

2. R を 1 より大きい実数とする。

- (1) $x \geq 1$ のとき, 不等式 $e^x > x^2$ が成り立つことを証明せよ。ただし, $e > 2$ であることを用いてもよい。
- (2) $\int_1^R x e^{-x} dx$ を求めよ。
- (3) $\lim_{R \rightarrow \infty} \int_1^R x e^{-x} dx$ を求めよ。

3. t を正の実数とする。座標空間内の 3 点 $O(0, 0, 0)$, $A(1, 2, 1)$, $P(t, t, 0)$ について, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OP} = \vec{p}$ とおく。

- (1) $|\vec{a}|$, $|\vec{p}|$ と内積 $\vec{a} \cdot \vec{p}$ を求めよ。
- (2) $\angle AOP$ を求めよ。
- (3) $\triangle OAP$ が直角三角形となる t の値を求めよ。



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)
Fax 052-832-3592
nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp
<http://www.nanzan-u.ac.jp/>

2022年度
南山大学

社会人入学審査

問題集

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

キリスト教学科.....1

経済学科.....3

2022年度南山大学社会人入学審査問題

「小論文」 時間 90分 配点 100点

(2021年10月16日実施)

<人文学部 キリスト教学科>

次の文章は、古代教会における伝統と神学についてのものである。

二つの問いに日本語で答えなさい。

問い1 以下の文章を400字程度で要約しなさい。

問い2 文章をよんで、教会共同体の伝統と神学との関わりをどのように考えるか、あなたの考えを述べなさい。400字から600字程度でまとめること。

The notion of tradition began very early, virtually as soon as Jesus began to preach, because, inevitably, his first disciples would refer back to things he had said as normative. Even that shaker of foundations, Paul the Apostle, resorted to citing traditions. When he gives his views on whether women should veil themselves, he plays his trump card: "But if anyone is disposed to be contentious—we have no such custom, nor do the churches of God" (1 Cor 11:16). The Corinthians should do what Paul says not because he is imposing his own views upon them but because he is merely telling them what the other churches have done.

In a society that changes rapidly, tradition can seem onerous, binding us to the now irrelevant customs of our parents. Tradition is fine at Thanksgiving or Christmas; otherwise we must look to the future. But in the ancient world, tradition represented both past and future, that is, people believed that they both stood in a tradition and added to it. Paul was glad to cite tradition in this instance, but he knew that what he taught about the Christians' freedom from the Law differed from what people before him had believed. Paul believed that God had called him to be an apostle (1 Cor 1:1) and that he had acted in good faith, and so he was adding to the tradition.

Tradition was organic, a living link between past and present. When Irenaeus of Lyons combated the Gnostics, he pointed to the living link between himself, through the bishop Polycarp of Smyrna, back to the first-century presbyter, John. No group developed the notion of tradition more than the bishops of Rome, who traced their lineage to the disciple Peter; by the late fourth century, Pope Siricius wrote letters not just in own name but in the name of Peter who, Siricius claimed, spoke through him.²⁸ Monastic writers routinely added to the rules laid down by their deceased founders, but did

2022年度南山大学社会人入学審査問題

「小論文」 時間 90分 配点 100点

(2021年10月16日実施)

<人文学部 キリスト教学科>

so in the founders' names because they were still alive in their communities.

The most important element in tradition was the Church itself. By the second century, the Christians viewed their community as the continuation of Israel, thus taking themselves back to the days of Abraham. But the Church could go back even further. The second-century Roman writer Hermas portrayed the Church as an elderly woman who got progressively younger as his book went on. The Church had been present with God at the creation (the elderly woman) and would be with the Christians in the future (the young woman). In an era when people routinely defined themselves by their lineage, when they could trace their families back generations, when they pointed with pride to their long residency in their home cities or on their ancestral lands, the idea of a Church that lived from creation to the end had an appeal few moderns can imagine.

This attitude toward tradition appears repeatedly in Christian writings, but most of all in theology. Christian theologians labored to prove that what they taught was what the Church had always taught. Once they had established the canon of Scripture, they tried to align their teachings with that; once their individual Churches had histories, they tried to show their consistency with the teachings of their predecessors. For example, during the Donatist-Catholic schism in North Africa, both sides repeatedly stressed their fidelity to the teachings of the third-century martyr/bishop Cyprian of Carthage (d. 258), and accused the other side of betraying him. Inevitably this tack led to some serious disingenuousness, as theologians found the most remarkable things in the Bible or in their predecessors; but the point is that they wanted to align their teaching with them. The last title any ancient theologian wanted was "original."

出典 Joseph F. Kelly, 'Theology and Tradition in the Church' in *The World of the Early Christians : Message of the Fathers of the Church*, Vol.1, Liturgical press, College Ville (Minn.), 1997, p. 127-128.

問題おわり

2022年度南山大学社会人入学審査問題

「小論文」 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

<経済学部 経済学科>

最低賃金に関する次の2つの資料を読み、問1～問3に答えよ。

資料1

「ふつうの暮らし」という言葉からどんな暮らしをイメージしますか？人により「ふつう」のとらえ方はさまざまで、なかなかイメージを一致させることは難しいです。また、同様にイメージが人によって異なるのが、憲法25条にある「健康で文化的な最低限度の生活」という文言です。ここから生存ギリギリ、カツカツの生活をイメージする人もいるでしょう。ところが、憲法25条でいうところの「最低限度の生活」とはミニマムの生活であり、けっして最底辺の生活という意味ではありません。現在の資本主義経済体制を維持するために、あまねく国民に保障されなければならない生活水準のことを意味しており、その「最低限度の生活」の水準に「健康で」あり、「文化的」な要素が含まれなければならないのです。1日8時間週40時間フルタイムで働いたとしたら、誰もが「ふつうの暮らし」を送れるだけの賃金をもらえないとおかしくはないでしょうか。

調査によると、「ふつうの暮らし」に必要な費用は、税・社会保険料込みで約22万円～24万円（月額）で、この金額を月の労働時間で除すれば「ふつうの暮らし」を送るために必要な時給がいくらになるか明らかになります。月の労働時間が173.8時間というのはお盆もお正月も関係なく、1日8時間週40時間でずっと1年間働き続けるという働き方ですが、最低賃金審議会で使っている数字なのでとりあえずこの労働時間で換算してみると、時給1300円程度が必要になります。

1980年代後半に、豊かでゆとりのある生活を実現するために、政府によって労働時間を短縮する目標として掲げられた労働時間が年間1800時間でしたが、これを月当たりで換算すると150時間になります。つまり、ワーク・ライフ・バランスを実現できるような労働時間ということです。この労働時間で換算すると時給1500円程度が必要になります。

このように調査からは、少なくとも最低1300円ほど、ワーク・ライフ・バランスを志向するならば1500円以上あってしかるべきという結果が出ているのです。最低賃金＝1500円という数字の大きな根拠となるでしょう。

最低賃金法9条には、最低賃金を決定する要素として「地域における労働者の生計費及び賃金並びに通常の事業の賃金支払い能力を考慮して定められなければならない」とされ、さらに「労働者の生計費を考慮するに当たっては、労働者が健康で文化的な最低限度の生活を営むことができるよう」とも明記されています。ところが、現在の最低賃金の金額ではとても「ふつうの暮らし」は望めません。労働者の生計費の要素を軽視せず、きちんと盛り込んでいくことが、現在の最低賃金制度に求められることです。

後藤道夫他（2018）『最低賃金1500円がつくる仕事と暮らし』大月書店、第1章第2節より抜粋の上、一部改変

2022年度南山大学社会人入学審査問題

「小論文」 時間 90分 配点 100点 (2021年10月16日実施)

<経済学部 経済学科>

資料2

企業が賃上げする際の重要な考慮要素である労働生産性は、中小企業では一貫して横ばいで大企業との格差が広がっており、労働分配率も大企業が40%台であるのに対して中小企業は70%台で推移して、付加価値額の多くが人件費に費やされている。

最低賃金の主たる役割・機能は労働者のセーフティネット保障であり、業績の良し悪しに関わらず全ての企業に対して罰則付きで一律に適用されることから、通常の賃上げとは異なる性格を有している。しかし、最低賃金は政府方針に基づき、中小企業の収益の持続的な改善や生産性の向上が伴わない状況下で、明確な根拠が示されないまま、名目GDP成長率や消費者物価、中小企業の賃上げ率(2020年:1.2%)を大きく上回る3%台の大幅な引上げが2016年から2019年まで4年連続で行われてきた。最低賃金の大幅な引上げは、中小企業数がここ7年間で62万社も減少している中で、経営基盤が脆弱で引上げの影響を受けやすい中小企業の経営を直撃し、雇用や事業の存続自体をも危うくすることから、地域経済の衰退に一層拍車をかけることが強く懸念される。

こうした中、当所が本年2月に実施した「最低賃金引上げの影響に関する調査」で、現在の最低賃金額について、「負担になっている」と回答した企業の割合は55.0%で、「経営への影響があった」と回答した企業の割合も43.9%に達している。

更に、厚生労働省の「最低賃金に関する基礎調査」によると、最低賃金額を改正した後に改正後の最低賃金額を下回ることとなる労働者の割合を示す「影響率」は、2009年度の2.7%から2019年度は16.3%と大幅に上昇しており、東京都(18.9%)を含む35都道府県が10%以上で、神奈川県(32.1%)、北海道(23.9%)、大阪府(22.5%)では20%を超えている。

政府はこれまで各種給付金や雇用調整助成金等の支援策を総動員し、中小企業の「事業の存続」と「雇用の維持」を強力的に支えてきた。こうした中、あらゆる企業に強制力をもって適用される最低賃金を大幅に引上げることは、一連の政策効果を打ち消し、中小企業を更なる窮状に追い込むことになる。

中小企業は、企業数の99%、雇用の約7割を占めるなど、わが国の経済活力の源泉であり、地域経済を支える礎である。したがって、最低賃金は、政府方針に基づき「引上げありき」で審議するのではなく、あくまで中小企業の経営実態や地域経済の状況を十分に考慮することにより、明確な根拠のもとで納得感のある水準を決定すべきである。

日本商工会議所、東京商工会議所(2021)『最低賃金に関する要望～コロナ禍の厳しい経済情勢を踏まえ、「現行水準の維持」を～」より抜粋の上、一部改変。

問1. 資料1の主張を200字程度でまとめよ。

問2. 資料2の主張を200字程度でまとめよ。

問3. 資料1と資料2の内容をふまえた上で、最低賃金のあり方についてあなたの意見を600字程度で述べよ。なお参考までに、2021年10月時点での1時間当たりの最低賃金額(全国平均)は930円である。



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)
Fax 052-832-3592
nyushi-ka@nanzan-u. ac. jp
<http://www.nanzan-u. ac. jp/>

2022年度
南山大学

編入学・転入学試験
転部・転科試験
問題集

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

【外国語】

英語	1
----	---

【国 語】	9
-------	---

【数 学】	15
-------	----

【小論文】

人文学部キリスト教学科	16
人文学部人類文化学科	19
人文学部心理人間学科	20
人文学部日本文化学科	21
外国語学部英米学科	25
経済学部経済学科	26
経営学部経営学科	28
法学部法律学科	31
総合政策学部総合政策学科	33
理工学部ソフトウェア工学科	36
国際教養学部国際教養学科	38

※受験希望のなかった外国語、および志願者がなかった学科の小論文は掲載しておりません。

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部配点 100点〉

AI 以下の1～20の各文の() 内に入れるのに最も適切なものを、それぞれ(A)～(D)のうちから一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

1. We () all day without a break. Let's stop somewhere and stretch.
(A) travel (B) have been traveling
(C) are traveling (D) had traveled
2. I never watch films on my smartphone. The screen is () small for me to really enjoy them.
(A) very (B) so (C) such (D) too
3. This train won't be stopping () either Gifu-Hashima or Maibara stations
(A) by (B) at (C) to (D) in
4. James has been having trouble reading lately, so his wife told him it () a good idea for him to see an eye doctor.
(A) should be (B) might be (C) will be (D) must be
5. () training hard for the karate test, Tony still couldn't manage to pass.
(A) Despite (B) Although (C) Since (D) While
6. This newspaper article features inspiring female scientists of the world, one of () happens to be my aunt.
(A) which (B) them (C) whom (D) those
7. The restaurant requires that reservations for dinner () before 4:00 pm.
(A) is made (B) were made (C) will be made (D) be made
8. Steven had real trouble () the questions on the test.
(A) understands (B) to understand (C) understanding (D) understood
9. After failing the exam, Jason regretted playing computer games when he () for his exams.
(A) should have been studying (B) should be studying
(C) should study (D) should be studied

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題
試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部配点 100点〉

10. I couldn't find bananas () at all, even though I went to all the supermarkets around here.
(A) anywhere (B) somewhere (C) everywhere (D) nowhere
11. I heard that Hiroto got a new car from his parents the other day. I'm still sharing an old car with my mother, so I feel a little () of him.
(A) unpleasant (B) envious (C) anxious (D) competitive
12. At Christmas, many people () their homes with holiday lights.
(A) display (B) celebrate (C) show (D) decorate
13. You can see that Arisa has a strong () to succeed because she is always working hard, learning new things, and asking other people for advice.
(A) inspiration (B) ambition (C) goal (D) aim
14. We need to () the number of candidates to three people before the job interviews.
(A) limit (B) control (C) manage (D) decide
15. This class is scheduled () twice a week for the next seven weeks.
(A) to hold (B) to meet (C) to give (D) to study
16. The best way to learn about another culture when you study abroad is to try and () yourself into the local community.
(A) enter (B) join (C) integrate (D) include
17. Nonoka keeps important documents such as her passport in a () place.
(A) secure (B) safety (C) careful (D) protective
18. The teacher () the students to come early to class the next morning.
(A) explained (B) said (C) reminded (D) mentioned
19. Molly didn't believe Bill's story even though he () it was true.
(A) maintained (B) revealed (C) supported (D) demanded
20. Please keep me () if anything important happens while I'm away from the office.
(A) reported (B) educated (C) detailed (D) informed

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部配点 100点〉

AII 以下の文章が完成するように、21～40のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

Marie Curie (1867-1934) is remembered today for her scientific research in radiation and radioactivity. She was the first woman to win a Nobel Prize, the first person and only woman to receive a Nobel Prize twice, and the only person to receive a Nobel Prize in two different scientific (21), one in physics and one in chemistry. In 1935, when her daughter Irene was (22) a Nobel Prize in Chemistry, Marie became one half of the only mother-daughter pair to each receive a Nobel Prize. In 1906, she also became the first woman to be (23) as a professor at the University of Paris.

Because of her fame today, people often do not realize Curie came from very humble beginnings. Born Marie Skłodowska in 1867 in Poland, she was the fifth and youngest child of poor (24) well-respected school teachers. Her father taught mathematics and physics, areas of study Marie would also (25). Unable to attend any university in Poland because they would not accept women, she began teaching privately in order to support herself (26) reading and studying on her own.

In 1891, Marie was (27) an opportunity to study at the University of Paris, which she eagerly accepted. In 1894, a friend (28) for her to meet Pierre Curie, a scientist teaching at another school. Their mutual interest in science quickly (29) them together and they married a year later. Together the Curies began their pioneering research on X-rays, which had been (30) discovered by Wilhelm Roentgen. This work eventually (31) in them receiving the 1903 Nobel Prize in Physics.

In 1906, Marie was (32) by tragedy when Pierre was killed in a traffic accident. Her strong spirit, (33), kept her working. Eventually she developed a method for measuring radioactivity, (34) which she received her second Nobel Prize in 1911.

During the First World War, Marie (35) her work with X-rays. She wanted to (36) a small, mobile X-ray machine that could be used to help doctors save the lives of injured soldiers.

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部 配点 100点〉

By the end of 1914, the first machines were ready and Marie (37) for where the fighting was taking place.

After the war, Marie returned to her research on X-rays and their (38) on the human body. In 1934, she died (39) a serious illness caused by exposure to radiation. Even today, almost ninety years after her death, Curie's work continues to (40) the work of doctors everywhere.

- | | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|------------------|
| 21. (A) studies | (B) fields | (C) topics | (D) subjects |
| 22. (A) admitted | (B) approved | (C) accepted | (D) awarded |
| 23. (A) included | (B) appointed | (C) regarded | (D) succeeded |
| 24. (A) nor | (B) so | (C) but | (D) or |
| 25. (A) work | (B) pursue | (C) practice | (D) train |
| 26. (A) and so | (B) in addition | (C) while also | (D) as well |
| 27. (A) offered | (B) recommended | (C) suggested | (D) proposed |
| 28. (A) showed | (B) introduced | (C) asked | (D) arranged |
| 29. (A) got | (B) brought | (C) attracted | (D) moved |
| 30. (A) currently | (B) recently | (C) presently | (D) surely |
| 31. (A) concluded | (B) resulted | (C) caused | (D) connected |
| 32. (A) beaten | (B) attacked | (C) struck | (D) suffered |
| 33. (A) otherwise | (B) as such | (C) besides | (D) however |
| 34. (A) by | (B) with | (C) for | (D) in |
| 35. (A) focused | (B) did | (C) researched | (D) continued |
| 36. (A) develop | (B) establish | (C) discover | (D) publish |
| 37. (A) set off | (B) went out | (C) showed up | (D) started back |
| 38. (A) result | (B) conclusion | (C) effect | (D) outcome |
| 39. (A) from | (B) by | (C) for | (D) with |
| 40. (A) influence | (B) maintain | (C) determine | (D) promote |

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部 配点 100点〉

AIII 以下の文章が完成するように、41～50のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

Livonian is a little-known language which is similar to the Finnish and Estonian languages. (41), it has almost disappeared. In 2020, the population of Livonian speakers was (42) at just around 200, making Livonian the smallest ethnic minority language in Europe. But it wasn't always this (43). In the middle of the 15th century, as many as 30,000 Livonian-speaking people were living on the west coast of Latvia. However, in later years, the Livonians had to fight hard to (44) their culture and language because the region of Latvia where they lived was seized by Germany, and then later by Russia.

By the time Latvia (45) its independence in 1991, the Livonian community was broken into small groups and intermarriage with Latvian speakers had led to the (46) use of Livonian in family conversations. Furthermore, only a handful of Livonians were able to communicate in the language because their parents had been (47) to speak to their children in Livonian. The reason for this was Russia tried to prevent minority languages (48) being spoken in countries that it controlled.

Thankfully, the creation of programmes and language courses funded by the Latvian state and foreign NGOs has caused a (49) of interest in Livonian culture. Aware that time is running short, many Livonians are keen to reconnect with their linguistic roots in an (50) to keep their language alive for future generations.

- | | | | |
|--------------------|----------------|-----------------|----------------|
| 41. (A) Rarely | (B) Eventually | (C) Regrettably | (D) Especially |
| 42. (A) counted | (B) thought | (C) figured | (D) estimated |
| 43. (A) way | (B) situation | (C) case | (D) place |
| 44. (A) understand | (B) preserve | (C) accept | (D) respect |
| 45. (A) gained | (B) returned | (C) decided | (D) started |
| 46. (A) falling | (B) reducing | (C) declining | (D) dropping |

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部 配点 100点〉

47. (A) disallowed (B) banned (C) stopped (D) forbidden
48. (A) at (B) from (C) by (D) for
49. (A) recovery (B) revival (C) desire (D) rise
50. (A) idea (B) attempt (C) objective (D) aim

AIV 以下の対話が完成するように、51～59 のそれぞれについて(A)～(D)のうちから最も適切なものを一つ選び、A 解答紙に記入しなさい。

Wife: I wish more concerts were held in Nagoya.

Husband: Yeah, I know what you mean. (51) any famous musicians ever come here.

Wife: It's really frustrating they never come here. I just (52) my favorite singer, Kaze Fujii, has concerts in Tokyo and Osaka in October, but not here.

Husband: You can still go, (53). Osaka is not that far away, and I wouldn't mind driving you there.

Wife: Really? You'd do that?

Husband: Sure, (54)? I can do stuff there while you're at the concert. We can stay the night and (55) some sightseeing the next day before we come back home.
When is the concert?

Wife: There are two dates: Saturday October 16th and Sunday the 17th. Both at 6 pm.

Husband: Saturday would (56) better for me. We could drive up on Friday and stay two nights or go on Saturday morning and stay just one night, (57) you prefer.

Wife: I work on Friday so we'd have to go Saturday morning. Are you sure you're (58) to do this?

Husband: Sure. It sounds like fun.

Wife: Okay, I'll (59) and get a ticket for Saturday.

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題
試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部配点 100点〉

-
- | | | | |
|---------------------|---------------|-----------------|----------------|
| 51. (A) Absolutely | (B) Nearly | (C) Rarely | (D) Hardly |
| 52. (A) heard about | (B) found out | (C) listened to | (D) learned of |
| 53. (A) though | (B) even | (C) too | (D) yet |
| 54. (A) why not | (B) how come | (C) what else | (D) can't you |
| 55. (A) go | (B) take | (C) do | (D) get |
| 56. (A) suit | (B) appear | (C) seem | (D) work |
| 57. (A) whenever | (B) either | (C) any | (D) which |
| 58. (A) accepting | (B) willing | (C) agreeing | (D) wanting |
| 59. (A) attempt | (B) check | (C) try | (D) see |

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

試験科目名 英 語 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

〈ただし、編入学・転入学試験 心理人間学科および理工学部配点 100点〉

B. Look at the topic below and write a well-organized essay of **at least 200 words** in English.

Give reasons to support your opinions. Write your essay on the B answer sheet.

All high school students in Japan should be required to do volunteer work in their first or second year. Do you agree or disagree with this statement?

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語

時間 九〇分

配点 一〇〇点

(二〇二二年二月二十四日実施)

- 一 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。なお、設問の都合上、本文を一部改めてあります。

パンデミック前には戻れない

十年後、すなわち二〇三〇年になったころ、人々はパンデミックについてどんなことを覚えているだろう。きびしい隔離政策、日常生活でのさまざまな制約、「三密」、「緊急事態宣言」、「エッセンシャルワーカー」、それとも感染しないように気を付けながら危機の中で働き続けた母親の大きな負担とストレスだろうか。おそらくこれらの現象のいくつかは断片的に思い出されることがあるだろう。しかし、パンデミックがもたらした二つの大きな変革は、だれもが忘れることなく記憶にとどめているに違いない。その二つの変革とは、第一に「国家の復活」である。つまり制限のない新自由主義時代の終焉と新たな格差の拡大。そして第二に、より重要なことだが、あらゆる生活圏における「デジタル・トランスフォーメーションの加速」である。

「デジタル・トランスフォーメーション」とは、以前アナログで提供されていたサービスのすべて、もしくはその一部が、コンピューターや携帯電話で管理することのできるデジタル・サービスによって置き換えられることを意味する。会議や授業、試験やカスタマーケアなど、すべての社会的な活動が長期的にはデジタルでなされることになるだろう。つまり、もはや「パンデミックの前」のような生活に戻ることはできない。①考えてみれば、私的な日常生活は、ずっと以前からデジタル化されていたのである。

デジタル・トランスフォーメーション

デジタル・トランスフォーメーションがことば、社会、コミュニケーションに及ぼす影響の大きさは果てしない。この変化はコミュニケーションの方法、コミュニケーション・パートナーの選択、そしてコミュニケーションのプロセスに現れるものであり、社会言語学の研究対象として非常に興味深く、注目すべきものである。

さらに、コミュニケーションそのものの意味が大きく変化したことを確認することができる。特にコロナ禍において、コミュニケーションが政治的意味を帯びることとなり、社会の二極化はさらに進行している。従って、パンデミックは社会に何らかの変化をもたらしたのか、という問いには、肯定的に、その通りだと答えることができる。たとえば米国、ブラジルあるいはイタリアで認められるコミュニケーションの政治化を見ても、「パンデミックの前」のコミュニケーションに戻ることはできない。②社会言語学の観点からも、「正常に戻る」ということはもはやあり得ない。というのも、パンデミックの前の「正常」の状態そのものが、存在しないからである。ことばの使用が絶えず変化するということは、社会言語学の自明の理である。パンデミックに関して驚くべきは、変化そのものではなく、言語およびコミュニケーションの変化がいかに速く、いかに柔軟になされたかということなのだ。以上を踏まえ、現在の社会言語学の課題とこれからの展望について考えてみよう。

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年二月二四日実施)

コミュニケーションの形態の拡大

パンデミックの社会言語学の研究課題について考察する上で注目すべきは、世界の大部分が、上記のデジタル・トランスフォーメーションを積極的に受け入れてきたということである。デジタル・トランスフォーメーションは、社会に新たな可能性と自由、そして新たな形の相互作用をもたらし、仕事をする上でのビジネス環境や私的領域における生活環境をより柔軟なものに変えた。あらゆる危機的状況というものは、パンデミックも含め、変化をもたらす好機でもある。それゆえ、パンデミックによってデジタル・トランスフォーメーションに付随する多くの障害が迅速に、かつ永久に取り除かれたとしても驚くにはあたらない。海外の大学や研究者との交流や共同作業は、もちろんパンデミック以前にも可能であった。すなわち、パンデミックによってもたらされた変化は、**A** そのものではなく、むしろ **B** でありその拡大であった。とすれば、このような交流がパンデミック以前にどうして行われなかったのか、誰がこのような交流を遅らせたのかを問うこともできるだろう。少なくとも、若い世代が遅らせたのではないことは確かである。むしろ、教師の世代が、デジタル・コミュニケーションの実践に対する苦手意識を捨て、ようやく今頃になってその能力を身につけようとしているのだ。このようにして、パンデミックは世代間の能力や慣習にも変化をもたらし、デジタル・スキルがある程度、均一化されることとなった。

【Ⅰ】現在では、学校や企業が、デジタルによってコラボレーションをすることができないと主張することも、人々がこれらのデジタル活動に参加するためのスキルを持っていないなどと主張することもできない。【Ⅱ】コロナ禍によって引き起こされた多くの変化はそのままとどまることになり、消え去ることはない。【Ⅲ】デジタル・トランスフォーメーションによってもたらされたコミュニケーションの新たな形態について考察することは、これからの社会言語学の課題であるに違いない。【Ⅳ】

(中略)

普遍的な課題と文化特有の課題

社会言語学の観点から探究すべき社会の変化には、本質的で一般的なものど、ある特定の社会や文化に特有のものがある。**C** ホーム・オフィスのデザイン、デジタル・コラボレーション、職場のサイバーセキュリティなどのテーマは、すべての先進国においてさらに重要な意味をもつことになるだろう。コミュニケーションを含む社会の変化は、さまざまな国で同じように展開すると思われる。**D**、文化に特有の展開も多くみられよう。**C**、Zoomなどの特定のコミュニケーション・ツールは世界中で使用されているが、国によって異なる特有のZoomエチケットがあることを認めることができる。**C** イタリアではパンデミックの当初、参加者の多い会議では、自分が話すときにだけカメラをオンにする習慣があった。**E**、話さない場合はカメラをオフにしていた。**F** 二〇二〇年の末ごろから、カメラをオフにすることは一般的に「礼儀正しくない」「専門家にあるまじき行為」と見なされるようになった。ドイツや日本の会議では、そのような行動規範を見出すことはできなかった。**G** ある特定のオンライン行動(カ

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年二月二十四日実施)

メラ・オフ)に、イタリアに特有の社会的意味(「礼儀正しくない」「専門家にあるまじき行為」と見なされる)が付与されることになったのである。H、他の国で、あるいは異文化間の接触場面において、どのようなネチケツトが確立されているかということも、これからの社会言語学的な研究課題であろう。

(中略)

社会的な不平等の問題についての再考

新たな研究分野に加え、社会言語学のより伝統的なトピックが、これからの社会言語学で復活・再考される可能性があると思われる。すなわち過去二十年の間にややアドガイシされていたというべき「言語と社会的な不平等」の問題である。この間、この問題がリトウカンシされたのは、おそらく「言語とアイデンティティ」というテーマに対する高い関心があったからだと思われる。いずれにせよ、文化・教育機関であるユネスコは、閉鎖的な学校や大学、そしてそれらに関わる遠隔教育がもたらす悪影響を警告する。教育における格差が拡大し、学習の機会が奪われているというのである。特に最も幼く、パンデミックの前からすでに恵まれない立場に置かれている子供たちにとって、深刻な問題が生じ得ると予測することができる。ベジル・バースティンによつて五十年前になされた先駆的な社会言語学の研究ですでに指摘されたことではあるが、家庭内で被る不平等は、学校で(完全に)補償することはできないということも、今は忘れ去られている。この文脈で大切なのは、学校における社会的な不平等の拡大という問題は、純粋に社会言語学的な研究課題であるということである。(中略)

さらに、クライシスコミュニケーションとその社会的な影響(パンデミック中の行動制限の遵守、または非遵守)に関する研究もまた、これからの社会言語学のもう一つの中心的なトピックとなるだろう。クライシスコミュニケーションは、(日本、ヨーロッパ、米国などの)異なる国や文化の状況を比較するだけでなく、学際的に研究すべきテーマでもあり、社会言語学が他の学問分野、すなわち、政治学、メディア研究、人類学などと(より強く)協力することが望まれる。ここでは特に「学問上の知見とデータ」をどのように「一般市民のための情報」に「翻訳」するのか、多様化する社会における緊急情報の特徴、そして危機にシヨウじてなされる広範囲に及ぶ政治化の解明などが中心的な関心事となるだろう。たとえば二〇二一年八月現在、ドイツでの最も顕著なトピックは、政府の社会的制限によつて引き起こされた世論の分裂であろう。より具体的に言えば、パンデミックに関しては、それに対する制限を尊重し、誰もが従うべきであると主張する人々がいるが、他方では③このような制限は父権主義的であると認識し、しばしば意図的に無視する人々もいる。これらの二つの見解をもつ人々は、議論や話し合いをすることなく、むしろお互いを非難し中傷することさえ指摘することができる。④このような状況に関しても、社会言語学的な説明が必要となろう。なぜなら社会言語学は、人々がコミュニケーションによつて協力するものであるという前提に立つものだが、場合によつてはそのようなコミュニケーションがなかなか見いだせないからである。

(ペトリック・ハインリッヒ／山下仁「序論」パンデミックの社会言語学 現在の課題とこれか

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年二月二十四日実施)

らの展望」による)

【設問】

問 1 ー ①「考えてみれば、私的な日常生活は、ずっと以前からデジタル化されていたのである」とあるが、それはどういうことか説明しなさい。

問 2 ー ②「社会言語学の観点からも、「正常に戻る」ということはもはやあり得ない」とあるが、それはなぜか。具体的に説明しなさい。

問 3 と に入るものの組み合わせとして、最も適切と思われるものを次のア～エの中から一つ選びなさい。

- | | | |
|---|----------|----------|
| ア | A 交流の迅速化 | B 交流の可能性 |
| イ | A 交流の可能性 | B 交流の迅速化 |
| ウ | A 交流の社会性 | B 交流の迅速化 |
| エ | A 交流の均等化 | B 交流の社会性 |

問 4 本文中には「これらの事実から、パンデミック以前の「正常な状態」には戻れないことは明らかであろう。」という一文が抜けています。この文を挿入する位置として、最も適切なものを次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 【Ⅰ】 イ 【Ⅱ】 ウ 【Ⅲ】 エ 【Ⅳ】

問 5 (三箇所ある) に入るものとして、最も適切と思われるものを次のア～カの中から一つ選びなさい。ただし、問 5～10 を通して、同じ選択肢を二度以上選んではいけません。

- | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|--------|
| ア | けれども | イ | その一方で | ウ | このように |
| エ | ちなみに | オ | たとえば | カ | 言い換えれば |

問 6 に入るものとして、最も適切と思われるものを問 5 の選択肢の中から一つ選びなさい。

問 7 に入るものとして、最も適切と思われるものを問 5 の選択肢の中から一つ選びなさい。

問 8 に入るものとして、最も適切と思われるものを問 5 の選択肢の中から一つ選びなさい。

問 9 に入るものとして、最も適切と思われるものを問 5 の選択肢の中から一つ選びなさい。

問 10 に入るものとして、最も適切と思われるものを問 5 の選択肢の中から一つ選びなさい。

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語 時間 九〇分 配点 一〇〇点 (二〇二二年二月二十四日実施)

- 問 11 || a 「ドガイシ」を漢字に改めなさい。楷書で丁寧に書くこと。
- 問 12 || b 「トウカンシ」を漢字に改めなさい。楷書で丁寧に書くこと。
- 問 13 || c 「ジョウ (じて)」を漢字に改めなさい。楷書で丁寧に書くこと。
- 問 14 — ③「このような制限は父権主義的であると認識し、しばしば意図的に無視する人々もいる」とあるが、それはどういうことか。ここでの「父権主義的」の意味を明らかにしながら、具体的に説明しなさい。
- 問 15 — ④「このような状況に関しても、社会言語学的な説明が必要となろう」とあるが、それはなぜか。具体的に説明しなさい。

二〇二二年度 編入学・転入学試験問題

試験科目名 国語

時間 九〇分

配点 一〇〇点

(二〇二二年二月二十四日実施)

一

次に掲げるのは、松尾芭蕉の作品である。任意の二句を選び、その作品が、文学作品としてどのようにすぐれているのかを説明しなさい。解答用紙の所定の欄に、選んだ句の番号を記すこと。解答の順序は問わない。

- 1 古池や蛙^{かはづ}飛び込む水の音
- 2 山路きて何やらゆかしすみれ草
- 3 閑さや岩にしみ入る蝉の声
- 4 五月雨を集めてはやし最上川
- 5 夏草や兵^{へい}どもが夢の跡
- 6 荒海や佐渡に横たふ天の川
- 7 おもしろうてやがて悲しき鵜舟かな

2022年度 編入学・転入学試験および転部・転科試験問題
試験科目名 数 学 時間 90分 配点 200点 (2022年2月24日実施)

1. 以下の問いに答えよ。

- (1) 5個の数字 0, 1, 2, 3, 4 から, 異なる4個の数字を選んで4桁の整数をつくるとき, 偶数は何個できるか。
- (2) 四面体 OABC において, $OA = 3$, $OB = OC = 5$, $AB = AC = 4$, $BC = 6$ であるとする。三角形 ABC の面積と四面体 OABC の体積を求めよ。
- (3) $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ のとき, $y = 2(\sqrt{3} \sin \theta + \cos \theta) \cos \theta$ のとりうる値の範囲を求めよ。

2. 関数 $f(x) = e^{2x}$ に対して, 曲線 $C: y = f(x)$ を考える。 $0 \leq a \leq 1$ のとき, 点 (a, e^{2a}) で C と接する直線を $\ell: y = g(x)$ とする。

- (1) $g(x)$ を求めよ。
- (2) C と ℓ と2直線 $x = 0$, $x = 1$ で囲まれた部分の面積 S を a で表せ。
- (3) (2) の S が最小となるような a の値と S の最小値を求めよ。

3. 行列 $A = \begin{bmatrix} 1 & 1 & -2 & 3 \\ 3 & 4 & -6 & 8 \\ -1 & -5 & 2 & 1 \end{bmatrix}$ と $\mathbb{R}^4$ の部分空間 $V = \left\{ \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \\ x_4 \end{bmatrix} \mid A \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \\ x_4 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix} \right\}$ を考える。

- (1) A の階数 (ランク) を求めよ。
- (2) V の基底と次元を求めよ。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<人文学部キリスト教学科>

次の文章は、ローマ・カトリックの教会の信仰理解を説明している入門書の一部である。これを読んで、次の二つの問いに答えなさい。解答は横書きにすること。

問い1 この文章では、ア・信条について、またイ・信仰と理性の関係が説明されている。アとイそれぞれ、二百字程度、合計で四百字程度に要約しなさい。

問い2 この文章の立場からみた「信仰と理性」の関係をあなたはどのように見るか。また、あなたが、キリスト教学を学ぶということと どのように関わると思うか、四百字程度で自由に考えを述べなさい。

初代教会では、洗礼の準備をしている成人に、洗礼を受ける復活徹夜祭へと進む儀式の中で信条の文言を教えるのが一般的であった。周知の通り、このような「信条を伝えること」は、新入りのキリスト教徒がキリスト教という新生活に入る行為の一部として、彼らに信仰を象徴的に与えることを意味した。四世紀の終わりには、偉大なヒッポの聖アウグスティヌスが北アフリカの司教として著書を執筆することによって、多くの新しい改宗者に信条を教えた。そして、同僚の司教に宛てた手紙の挨拶の中では、次のように解説している。

「カトリックの信仰については、信者には信条で知られており、状況が許せる限りできるだけ短い文章で記憶されている。このようにして、キリストにおいて生まれ変わったが、勤勉で霊的な学習や聖書の理解によってまだ強められない初心者や乳離れしていない人々のために、彼らが信じて受け入れなければならない所定の信仰簡条が、わずかな言葉で作成された。そして、その所定の信仰簡条とは、進歩して自分自身を向上させつつある人々に対して、謙遜と愛という確かな強さの中で神聖な教義に到達するために、多くの言葉で詳細に説明されなければならない事柄を要約したものである」(『信仰と信条』一・一)。

カトリックの観点から、信者は常に啓示の完全な真理へ向かっているが、その真理を決して完全には所有せず、しかも、時の終わりまでそうならないことを覚えておくのは重要である。一一世紀に、カンタベリーの聖アンセルムスは神学を「知解を求める信仰」と定義した。カトリック教徒は信仰において信条の内容を肯定するが、しかし、アリストテレスがかつて察知したように、我々は不完全な人間として知りたいという願望をもつて生まれ、また、個人としても集団としても、信仰の神秘をますます深く探求することを切望している。かつてカトリック教会の偉大な神学者であった聖トマス・アクィナスは、我々の信仰がその終局を見出すのは信仰の言葉の中にはなく、信仰の言葉を越えた実在の中においてであると述べていた。

つまるところ、信者にとって意味深く筋の通った信条の簡条と、さらに、我々が用いる言葉が類比的であり、それが言葉では言い表せない神と神の生命という実在への道を示すにすぎないという確信を、人はしっかりと心に留めていなければならない。我々が「私は信じます」という言葉を発し、そして、共同体として「我々は信じます」という言葉を発する時、カトリック教徒は、信仰の一部であるその信頼を表現しているだけではなく、語られたことの真理をも断言しているのである。常に偉大なキリスト教神秘家たちの体験は、祈りの際の神体験においては、現実が常に彼らが表現することのできた事柄よりも偉大であったということであり、それゆえ、神秘家たちは詩に頼るか、あるいは、逆説的な言い方に頼るはかなかつたのである。

さらにまた、最も一般的な信仰告白の形態は、通常のカトリック教徒の生から生まれた実際の生き方であることとを注目するのは、取るに足りぬことではない。最も一般的なカトリック教徒の身振りの一つは十字を切ることであるが、そのありふれた身振りは、同時に、一つの「小さい秘跡」(準秘跡である)であり、一つの祈りであ

＜人文学部キリスト教学科＞

り、一つの信仰行為である——それは、身振りと言葉で、我々が三位一体の神を信じていることを表している。それは、キリスト教徒たちの通常の生活において、本質的には「私は信者である」ことを表す多くの事柄のささやかな例示である。

信仰と理性

カトリック教徒は信仰において、カトリックの伝統によつて提起されたイエスの教えを受け入れている。キリスト教の真理は、理性によつて「証明され」得る諸命題ではない。つまり、キリスト教の真理は、神からの自由な贈り物として、信仰において受け入れられるものである。同時に、カトリックの伝統は、たとえ神の存在に関する知識が容易には得られないとしても、いくらかそのような知識に理性を通じて達することができるかと常に主張してきた。人が生来の知能を通して神を知ることができるかもしれないという事実は、限定的なものである。なぜならば、カトリック教会の共通の信仰によると、神の三位一体的本性と神がイエス・キリストにおいて肉となったという知識は、純粹な贈り物として神から我々に届く啓示された真理であり、理性の使用だけでは決して確かめられないからである。

信仰と理性の関係に関する最も明白な説明は、前教皇ヨハネ・パウロ二世の一九九八年の回勅『信仰と理性 (Fides et Ratio)』の冒頭に、数行で簡潔に述べられている。すなわち、「信仰と理性は、人間の靈魂が真理の観想へと飛翔していく両翼のようなものです。ところで、人間精神に、真理を認識し、ついには神自身をも認識する願望を与えたのは、はかならぬ神ご自身です。それは、神を認識し神を愛する者が、同じように自分自身について十分な真理に達することができるようにするためです」〔引用は『教皇ヨハネ・パウロ二世回勅 信仰と理性』(カトリック中央協議会、二〇〇二年)の訳による〕。

＜人文学部キリスト教学科＞

カトリシズムは、常に信仰主義と理性主義という二つの極端の間で渡り歩こうとしてきた。信仰主義とは、人間は神については何も知ることはできず、盲目的に信仰し、神の啓示に対する信仰に依存しなければならぬという信念である。信仰主義の最も極端な形態は、「不条理であるがゆえに私は信じる」という昔なじみの（誤ってテルトゥリアヌスの言とされている）言葉遣いの中に要約されている。もう一つの極端な立場は理性主義であるが、それは、理性によって検証して証明されない限りは、何事も確実に知ることができないと断言する立場である。理性主義者は「要するに、それを証明せよ」と言うのである。

一方、信仰とは不合理なことで、理性は信仰生活の中では何の役割も持たないと、カトリック教徒が信じていると言っているのではない。むしろ正確には、神が啓示した事柄に我々が同意するのは信仰によるのであり、信仰は理性を超えているというのがカトリックの教えである。善意を有するある人はキリスト教の主張を検証するかもしれないが、その同じ人物は、教会が教える事柄は確かな真実があると仮の判断を下すかもしれない。しかし、その人物が「私はこれを信仰によって真実として受け入れる」と言うことができる時、そこには、信仰の贈り物である神の助力という介在が常に存在するのである。そのような信仰という行為は、知的な構成要素（私はこれを真実として受け入れる）と、信頼という構成要素（神が欺くはずがない）の両方を有するのである。

一方で、信仰を深めるために、人間の知性を用いながら信仰について考察することは可能である。それは神学が高い水準で行っていることでもある。神学は「知解を求める信仰」である。興味のある人のために、自分の信仰の根拠を明確に述べることや、あるいは、自分が信じている事柄は愚かなことでも、無分別なことでもないということを誰かに示すことは、価値あることでもある。それが護教論と呼ばれているものの役割なのである。しかしながら、つまるところ、理性と信仰の間の結びつきは、真理を知ることができるという確信、しかも、真理はすべて神である究極的な真理に関与しているという確信に根拠を置いている。その神は、周知のように「わたしは道であり、真理であり、命である」（ヨハ14・6）と述べた神の御子によって啓示されたのである。

問題文おわり

出典 L. S. カニンガム『カトリック入門』青木孝子監訳、教文館、2013年、216-219頁。

原典 *An Introduction to Catholicism*, by Lawrence S. Cunningham, (c) 2009, Cambridge University Press.

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

＜人文学部人類文化学科＞

【設問】人文学においてフィールド調査が果たす役割について、実例やあなたのこれまでの経験をもとに、1200字程度で具体的に論じなさい。

＜解答別紙＞

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

＜人文学部心理人間学科＞

問. カウンセリングの大家である、カール・ロジャーズの教育論を紹介した、以下の論説を読んでください。そのうえで、ロジャーズの主張を「」で囲んで引用しつつ、大学3・4年生に対する教育についてのあなたの主張を、賛成か反対かとして明示し、その理由を記述してください。

なお、1200字程度で記述すること、ロジャーズの考えについて複数箇所の引用を行うこと、ある引用に対して賛成、他の引用に対して反対、と賛成反対の両方の主張があつてよいこと、とします。

ロジャーズはその著作活動の比較的初期から、教育に関して多くの論文を執筆してきた。その大半は自ら大学の授業で実践してきた「学生中心の教授」に関するものであり、われわれは『クライエント中心療法』の第9章(Rogers, 1951: 全集第5巻3章)に収められている授業記録により、初期の授業の実際を知ることができる。

このように教育には早くから関心を抱いていたロジャーズであったが、1960年代に入るとイギリスのオープンスクールの紹介によって自由教育への関心が高まり、さらに人間性回復運動の影響が教育に及び始めたこともあって、教育界での発言を求められる機会も増えてきた。『学習する自由(Rogers, 1969)』はこうした要請に応じて書かれた。

ロジャーズの教育観がもっとも端的に表現されているのは、「教えることと学ぶことについての私見」(全集第22巻6章)であろう。きわめて短いこの章は、1952年4月、彼が心理療法の経験から得た知見を、授業の経験から得た知見と統合するために書かれたものである。

この論文は十数個の命題によって構成されている。重要な命題のいくつかを取り上げよう。

- ①他人に教えることができるものは重要ではない。人間の行動に影響を及ぼさない。
- ②行動に影響を与える学習は、自分で発見し自分で自分のものにした学習である。
- ③そのような仕方では学習された真理は、他人に直接伝えることのできないものである。
- ④教えることの結果は、重要でないか、有害でさえある。
- ⑤自分ひとりか、他の人間との関係において学習しうるものは多い。
- ⑥学習していく上で重要なのは、自分の経験が持つ意味に接近していくことである。

また、これらの命題を踏まえて、以下のような具体的な提案を行っている。

- ④教えることはやめた方がよい。学びたくなつた時には、人は自ずと協同して学んでいく。
- ①試験はやめた方がよい。試験で測れる結果は重要なものではない。
- ③成績評価、単位、学位もやめた方がよい。
- ④結論の提示はやめた方がよい。結論から重要なことを学びとることはできない。

解説の必要がないほど、簡明で率直な見解である。

出典:

久能 徹・末武 康弘・保坂 亨・諸富 祥彦 著 (1997). 『ロジャーズを読む』 岩崎学術出版社

〈人文学部日本文化学科〉

【問題】次の文章は「外国人労働者から見える日本社会」という論説の一部です（ただし設問の都合上、一部改訂しています）。以下の文章の要旨を簡潔にまとめ、その内容を踏まえた上で、あなた自身が考えたことについて述べなさい。要旨については二〇〇字程度、あなた自身の考えは八〇〇字程度、合計一〇〇〇字程度とします。解答用紙には、要旨に引き続いてあなたの考えを記述してください。

戦後日本と外国人労働力の受け入れ

厚生労働省の「外国人雇用状況」の届出状況によれば、二〇一九年一〇月時点で約一六六万人の外国人が日本国内で働いており、その大半を占めているのが日系人や技能実習生、留学生、日本人と結婚した外国人女性たちである。彼／彼女たちこそが、日本人のやりたがらない仕事を担い、今日の日本の日常を、風景を、地場産業を、社会全体を支えている。ここでは、そうした多くの外国人労働者によって支えられる現在に至るまでの流れを簡単に確認しておこう。

かつて帝国として多民族の協和を掲げていた日本は、敗戦後、対外的関係と内的な差異が再編されるなかで、社会の均質性を標榜するようになる。戦後日本は、海外からの労働力移入をすることなく、朝鮮戦争やベトナム戦争の特需、安い石油の輸入といった追い風に乗って経済成長を遂げたのだが、その成功体験は「均質な日本」という神話に都合よく接合され、喧伝された。そうした戦後空間のなかで、神話におさまらない在日や沖縄、アイヌ、部落という「内なる他者」たちは不可視化され、その多くが底辺労働力として社会に組み込まれていった。

一九八〇年代後半以降、豊かな先進国となった日本を目指して世界中から大勢の外国人労働者がやって来たことで、「均質な日本」というメッキは剥がれていく。バブル期の底辺労働を支えた外国人労働者のほとんどは在留や就労の資格を持っていなかったが、深刻な人手不足に見舞われていた3K（キツイ、キタナイ、キケン）労働の現場を中心に、資格の有無を問うことなく新たにやって来た外国人が次々と雇い入れられていった。

「不法」に在留・就労する外国人が増加していくなかで日本政府は、一九九〇年代以降、祖国訪問や国際貢献といった看板を掲げ、日系人や外国人研修生・技能実習生を受け入れていく。彼／彼女たちは、実質的には低賃金の労働力として受け入れられたのであるが、日本政府はその来日の目的は祖国での交流や研修・実習であって労働ではないとして、長い間、彼／彼女たちを通常の労働者として扱うことに後ろ向きであった。建前（祖国訪問や国際貢献）と本音（低賃金労働力）の狭間で宙吊りにされた日系人や外国人研修生・技能実習生は、簡単に使い捨てられたり法定以下で安く働かされたりしても、放置され続けた。そのため、景気の悪化がすぐさま失業に直結してしまう不安定な派遣労働から抜け出せない日系人、時給三〇〇円とか四〇〇円で働かされたり過酷なノル

〈人文学部日本文化学科〉

マを課されたりしている外国人研修生・技能実習生が大勢生み出された。

また、こうした流れのなかで、留学生や日本人と結婚した外国人女性たちも、アルバイトやパート労働者として低賃金労働を、妻・母・嫁として家事や育児、介護を担い、社会を支える貴重な働き手となっていく。

働くことを前提としない在留資格をもつ外国人こそが、周縁労働の中核的な担い手となって現代日本を支えているのである。それは、この国が彼／彼女たちを二級の労働者として位置付けていることを意味している。

そのような外国人労働者の受け入れに対して、国内外からさまざまな批判や是正を求める声があるなかでも、日本政府は既存の受け入れルートの拡大と新たな受け入れルートの創設を進め、一義的には労働者とは位置づけられない外国人の受け入れを拡大し続けた。経済連携協定(EPA)の下、二〇〇八年から受け入れが始まったインドネシア、フィリピン、ベトナムからやって来た看護師・介護福祉士候補生。二〇〇八年の国籍法改正の翌年から徐々に増えている新日系と呼ばれる主に日本人男性を父にもつフィリピン出身者。二〇一〇年以降の外国人技能実習制度の運用拡大(職種増加、期間延長)によって大幅に増加したアジアの若者。かつて外国人技能実習生の八割以上が中国人であったが、この数年は全体の半数以上をベトナム人が占め、次に中国、フィリピン、インドネシア、タイという順になっており、ミャンマーやカンボジアからの受け入れも増えている。そして、留学生三〇万人受け入れ計画(二〇〇八年)の下、設立要件が緩和された日本語学校や受け入れに積極的な大学や専門学校で学ぶ留学生。もともと多い留学生は中国人であるが、二番目と三番目に多いのがこの数年間で急増したベトナム人とネパール人となっている。また、最近では、外国人家事労働者(二〇一六年)や、日系四世(二〇一八年)を対象にした新たな受け入れも始まっている。こうした外国人たちが日本人労働者を確保できない産業や職場を支える新たな働き手となっているのである。

二〇一九年四月には、はじめて日本政府が国内の人手不足に対応するためであることを公的に認めた外国人労働者の受け入れ制度の運用が開始された。特定技能制度である。これまで日本政府が目的と実態の乖離した外国人労働者の受け入れ政策をとり続けてきたことを考えると、ようやく実態に即した制度が始まったとも言えるが、それは日本の労働力事情が祖国訪問とか国際貢献といった言葉で取り繕うことができない段階に入ったことに他ならない。

外国人労働者から見える日本社会

ここまで、近年の日本では、法改正や規制の緩和がなされて外国人労働者の受け入れを拡大していることを説明してきたが、それらは日本社会の側から見た変化や事情である。そうした視点から

〈人文学部日本文化学科〉

変化や事情を精緻にとらえ、議論することは確かに重要だが、それらはあくまでも外国人労働者を受け入れる側から見た変化や事情である。そうした視点からだけでは、外国人労働者たちが、なぜ、どのような思いを抱いて、今日の日本にやってくるのかを理解することはできない。人口が減り続け、グローバル化のなかで撤退戦を強いられている現代日本にやってくる外国人の実態に迫るためには、彼／彼女たちの目から、彼／彼女たちを送り出す社会から、日本が、世界がどのように見えているのかを考えなければならない。

そもそも、わたしたちは現代日本を支える外国人労働者たちについて、どれだけ知っているのだろうか。外国人労働者、とりわけ周縁的な労働を担う外国人が日本にやってくるのは、彼／彼女たちが貧しく、日本が豊かだからである。その認識は間違っていない。だが、日本を目指し、日本で働く彼／彼女たちは、どれほど貧しいのか。あるいは、彼／彼女たちにとって、今日の日本はどれくらい豊かなのだろうか。彼／彼女たちが日本に働きに来るためにどれほどのカネと時間が必要なのだろうか。彼／彼女たちは、自分の国で、日本で、どのような仕事や暮らしをしているのだろうか。彼／彼女たちは、日本で何ができて何ができないのか、何に困っているのか、何に緊張しているのか。そして、今日の日本が、国境の向う側からさらに大勢の労働者を受け入れるようと扉の開け幅を広げたからといって、彼／彼女たちは、それに応えて足りない労働力をすぐに埋めてくれる存在なのだろうか。国境を越えて周縁労働力の受け入れを推進する国が世界中で増えているなかで、彼／彼女たちの目には日本はどのような位置づけられているのだろうか。

外国人労働者に依存する現代日本にもっとも必要なのは、こうした問いに向き合うことである。しかし、それこそが現代日本にもっとも欠けている。

他者不在の歴史認識やヘイトスピーチが象徴しているように、近年の日本では偏狭なナショナリズム／排外主義が社会のさまざまな場で前景化している。安価で使い勝手のよい外国人労働者の受け入れはこうした時代のなかで拡大しているのである。それゆえ移民や外国人労働者をめぐる議論は、こちら側にどれだけメリット／デメリットがあるのかという自国中心の視点から語られるものが大半を占め、当事者である外国人労働者のまなざしや送り出す側の声は後方に追いやられている。

反発や一時的な足踏みがあっても欲望と格差は拡大再生産され続け、今後も世界中で移民や外国人労働者への依存は高まってゆくだろう。とくに人口減少が加速する日本では、外国人労働者の受け入れが進むのは間違いない。現状を踏まえるならば、そうした展開によって、日本の外国人労働者たちはさらに安価で使い勝手のよい二級の労働者として固定化されることが予想される。

しかし、そのような流れになんとか抗おうとするのであれば、外国人労働者や移民たちから見える景色がどのようなものであるのかを考えなければならない。外国人労働者や移民なしに社会が成り立たなくなつたいまの日本社会に必要なのは、『移民』の側から、あるいは移民を送り出す側から

〈人文学部日本文化学科〉

世界を見たら何が見えてくるのか」(西川、二〇一三、六六頁)という問いに向き合うことである。

天秤^{てんびん}にかけているのは誰なのか

二〇一九年一〇月二三日、イギリスのエセックス州でトレーラーの冷凍コンテナのなかから酸欠で命を落とした一〇〜四〇代の男女三九人の遺体が見つかった。「未来のある人生」をつかみ取るためにイギリスを目指したベトナム人たちであった。そのうちの一人で、コンテナの中から携帯電話で「私の渡航は失敗だった」「息ができない」と母親に最後のメッセージを送っていた二六歳の女性ファム・テイー・チャー・ミー (Pham Thi Tra My) さんは、同年の六月まで三年間日本で技能実習生として働いていた。報道によれば、日本では忙しいときは月収一〇万円近く稼いでいた彼女は「帰国するのは寂しい。もつと日本にいたい」と同僚だった日本人に言って、一旦ベトナムに帰国した後、再び来日して技能実習をあと二年間延長する意思を示していたという。だが、彼女は、合法的な労働者として慣れた職場である程度の収入を得ながら働くことができた日本ではなく、イギリスを選んだ。非合法な身分であつても、実際に思い通りの仕事に就けるのかどうか確証がなくても、ベトナム人が技能実習生として日本に渡る際に送り出し機関に支払う一般的な手数料の二〜四倍に相当する三万ポンド(約四二〇万円)を払ってでも、イギリスを選んだ。事件を伝えた記者は「チャー・ミーさんがなぜ日本を再訪しなかったのか分からない」と記している。

確かに、チャー・ミーさんが、なぜイギリスを選び、日本を選ばなかったのかは分からない。だが、この記事から分かるのは、天秤にかけていたのは日本(とイギリス)の方で、その結果、日本は選択されなかったということだ。

もちろん、これまでも外国人労働者たちは、彼／彼女たちを送り出す社会は、そのときどきの状況のなかで日本や他の選択肢を天秤にかけてきたはずだ。だが、経済大国という自意識、外国人とりわけアジア人に対する優越感、国内の非日本人に対する差別感情等が詰め込まれた日本社会には、外国人労働者たちの側にも天秤や選択肢があることを気にかけることなく、こちら側が一方的に、誰を、どこから、どれだけ受け入れるのかを決められる、あるいは決めるべきという思い込みがある。そして、幸運(?)にも長い間、その思い込みが大きく揺らぐことはなかった。

しかし、世界中で周縁労働力としての外国人労働者や移民の需要が高まり続け、大きかつたはずの途上国との間の経済格差も縮小している。「向う側」から、日本が、世界がどのように見えているのかを考えることなしに、彼／彼女たちとともに新しい時代、新しいわたしたちをつくることはできない。

【問題文は以上】

崔博憲「外国人労働者から見える日本社会」『日本で働く―外国人労働者の視点から』

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<外国語学部英米学科>

次の四つの設問の中から、一つ選び、その設問に基づき、日本語にて1000字程度で解答しなさい。なお、選択した設問の番号を四角の欄に記載しなさい。

(原稿用紙に解答してください。)

選択した設問番号

1. 日本とイギリス（もしくはアメリカ合衆国）を比較しながら、新型コロナウイルス流行の中で起きた出来事を記述し、それに関するあなたの考えを述べよ。
2. 留学生や外国労働者など多くの人々が海外から日本に移り住むようになると、これまでよりも英語でのコミュニケーションが重要になるか否か、理由や根拠をあげながら、あなたの考えを述べよ。
3. 米カリフォルニア州サンフランシスコ教育委員会は、ジョージ・ワシントンやアブラハム・リンカーンなど元米大統領や米建国の父の名前を学校名から排除することを決めた。その理由としては、それらの歴史人物が人種差別と関係があったためとする。他方、こういった動きは「キャンセル・カルチャー(cancel culture)」だという批判も聞かれる。この事例のように、英語圏の「キャンセル・カルチャー」をめぐる事例を取り上げ、その問題点を説明した後、あなたの意見を述べよ。
4. 人種差別をなくすために「人種」という言葉を使用しない方がいいという主張もある一方、「人種」という言葉をなくしても人種差別の問題の解決にはならないとする主張もある。では、あなたは人種差別をなくすために、どういった解決策を考えるか。人種差別に関する問題を具体的に取り上げ、その問題点と解決策を述べよ。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<経済学部経済学科>

ベーシックインカムについて、次の2つの記事を読み、続く3つの間に答えよ。

記事1

ベーシックインカムは、これまでの社会保障制度を再構築するものです。生活困窮者向けの「生活保護」や、高齢者向けの「基礎年金」、子育て世代向けの「児童手当」、労働者の「失業手当」などをベーシックインカムに吸収し、シンプルな制度に変革します。

すべての国民に一律一定額を給付するという、非常にシンプルでわかりやすい仕組みであるベーシックインカムですが、私が特に効果が大いと思うのは、行政コストが大きく削減できることです。私が副知事をしていた熊本県でも、職員さんにお聞きすると、生活保護の認定業務に大きな労力を費やしていました。確かに、生活保護は国民の税金で行うものですから、不正受給がないように厳格に審査する必要があります。しかし、それ以上に大切なのは、生活に困窮している方の自立を支援することです。ケースワーカーの職員が認定審査に割く時間を削減できれば、より立ち直るための支援を必要とする方に手厚いサポートをすることができると考えています。

また、生活保護制度は、そこからの脱出が難しい仕組みになっていることも指摘されてきました。頑張って働いて生活保護を脱すると、生活保護水準よりも収入が減ってしまい、勤労意欲を失わせてしまうというものです。ベーシックインカムの場合には、働いているいないにかかわらず受け取れますので、そのような問題は生じません。ただし、お金ももらうことで働かなくなる人も出てくるのでは、という指摘もあります。しかし、働きたいと思う人を思いとどまらせる仕組みのほうがやはり問題だと思います。

再びわが国の経済が活性化するためには、需要が減退した分野で雇用を維持したままでは難しいでしょう。それでは企業もじり貧になり、支払う給料も上がらない、成長も見込めないという状態を長引かせるだけです。やはり、成長する分野に労働者が移動することが大切です。すなわち、わが国の労働市場の流動化を図っていくことが必要ですが、その前提として、次の職場を探す間にも、生活の安定を図れる仕組みがあればよいと考えます。ベーシックインカムは職を失ってから申請する失業給付とは異なり、常に支給されますので、次のステップやチャレンジを積極的に後押ししてくれることでしょう。

もちろん、ベーシックインカム導入にあたっては、さまざまな課題があることも確かです。最大の課題は財源をどうするかです。また、既存の社会保障制度との関係をどう考えるか。しかし、そこで立ち止まってははいけません。現在の仕組みのままでは、将来不安を払拭し、前向きに頑張ろうとする国民を後押しすることは困難だと考えます。先行きが不透明な中、一人一人の国民の足元に固めて安心感を与え、挑戦を後押しする。そのための検討を始める時期が来ていると思っています。

小野泰輔（2021）「ベーシックインカム導入の意義について考える」より抜粋の上、一部改変

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<経済学部経済学科>

記事2

「全員に一律で配る」という部分にはメリットはあると思います。いろいろな条件をつけ、資力調査などを行ったうえで給付する社会保障は莫大な行政コストがかかるうえに、働いて収入を得たらその分援助を減らされるといった「貧困のわな」にもつながり、生産性や幸福度の向上を阻害している場合があります。

そういうものを整理してシンプルなやり方に変えよう、という考えは否定しませんが、問題は「生活が維持できるだけの」金額がいくらになるか、そして、果たして「維持できるだけ」でいいのか、という点です。

日本の2018年度予算でいうと社会保障費は100兆円弱です。これを国民全員に平等に配ると6～7万円になります。フィンランド政府によるベーシックインカムの実験でも毎月支払われる額は7万円程度です。たとえば東京のような都市で月6万円とか7万円ですと暮らしができるでしょうか。しかし、それを大きく超える額を出した場合、財政がさらに悪化します。

社会保障費の総額を変えずにベーシックインカムに移行する場合、もうひとつ問題があります。とくに低所得者や貧困層のあいだでいまより受取額が減る人が出てくる、という点です。

中長期的には一律給付にすることで制度の無駄や歪みは緩和されますが、給付額をフラット化すればするほど短期的にはもらえていたものがもらえなくなるという人が多く出てくるので、実現する際の政治的な難易度は消費税の比ではないと思います。いま給付しているものはそのまま、それに上乗せして6～7万配りますというのなら誰も文句は言わないでしょうが、それだと単なるばら撒きです。

結局、どうやってお金を配るかという再分配の方法論だけでは、ベーシックインカムの財源問題は解決できません。つまり、「ない袖は振れない」のです。中東の産油国であれば、原油輸出から得られた収入の一部を国民に還元することも考えられます。リターンが湧き出てくるような資産があればその一部を国民の権利として平等にもらえるという理念を実現するメカニズムは導入しうるでしょう。しかし、そういう資産がない場合はみんなで汗をかかないかぎりリターンは得られないわけです。

ただ単に生活を支えるというより、次によりよく働けるためのお金として限定したほうが再就職には効果があるということです。一律で生活費が給付された場合でも稼げばもっと増えるので、働く意欲は落ちないという意見もあります。しかし、働く意欲があっても、能力がなければ稼げる仕事には付きません。

柳川範之(2018)「『全国民に月7万円』は誰も幸せにしない」より抜粋の上、一部改変

問1. 記事1の主張を250字程度でまとめなさい。

問2. 記事2の主張を250字程度でまとめなさい。

問3. ここでは、一例として国民一人あたり毎月7万円を給付するベーシックインカムを想定する。その上で、記事1と記事2の内容をふまえ、ベーシックインカムの是非についてあなたの意見を600字程度でまとめなさい。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<経営学部経営学科>

《問題》 下記の【文章1】と【文章2】は、スウェーデンの精神科医アンデシュ・ハンセン著『スマホ脳』（新潮社、2020年）の一部である（ただし文章表記の一部を変更、省略している）。この2つの文章を読んで、後の設問に答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。各設問ともに文字数の制約はありませんが、解答用紙に収まる範囲で記述してください。また、解答用紙に余白が残っていてもかまいません。

【文章1】

今着ている服をなぜ買ったのか、本当のところを考えてみてほしい。素敵だったから？ それとも値段がお手頃だった？ そもそもあなたはどこかでその服の情報を仕入れたはずだし、他の所有物についても同じことが言える。誰かがあなたにスマホや家具、テレビやパソコンが売られていることを教え、説得して買わせたのだ。

試算によれば、世界の広告業界は毎年5兆クロナ〔訳注：日本円換算で約60兆円〕規模で、それが新聞、テレビ、街頭広告から猛烈なスピードでスマホの中に引っ越してきた。私たちの脳のメカニズムを考えると、ちっとも驚く展開ではない。…(省略)… 何かに注目するという行為は、長期記憶を作る第1段階だ。営利目的のメッセージを理解させるには、そこが重要な基盤になる。欲しいものがあれば、覚えておかななくてはいけないのだから。…(省略)…

今はそういったことがすべて、デジタル上のマーケティングに利用されている。脳に日々何百というドーパミン^(注1)増加を与えてくれる小さな機械。あなたの注目がそれに引き付けられるのを、マーケティング担当者は知っている。喉から手が出るほど周りの人の情報を欲しがっていて、脳が新しい情報を取り込む準備は万端だというのも知っている。それに、これから送ろうとするメッセージを、あなたの脳が知ってか知らずかポジティブに捉える — それもわかっての上だ。あなたのSNSに流れる情報の洪水の只中に巧妙に広告を出すことで、目的が達成されるのだ。

営利目的のメッセージを私たちの脳に伝えるスマホの才能は他に類を見ない。私たちの注目を引きつけるだけでなく、いちばん効果的にメッセージが伝わる形でこっそりと届ける。フェイスブックやInstagramのタイムラインに実に巧妙に配置されていて、友達の記事と見分けがつかないような広告を目にしたことがあるだろう。あなたのために特別に挑めた位置に配置されるのだ。あなたの心にいちばん響きやすい状態で目に入るように。フェイスブックでちょうどサッカーの試合の画像を見た人は、スポーツイベントの広告のターゲットにうってつけた。誰かの休暇の写真に「いいね」をつけた人は、飛行機のチケット予約に興味があるかもしれない。

気を散らす要素の多いこの世界で、あなたの注目には黄金の価値があり、マーケティング担当者にしてみれば、あなたのスマホよりもいい媒体は思いつかない。そしてスマホの中でも、SNSほどメッセージを伝えるために効果的な方法はない。学生寮のプロジェクトから始まったフェイスブックが15年で全世界の広告マーケットを掌握した理由はこれだ。あなたの注目を引く戦いに勝利し、宝箱の蓋は開きっぱなしの状態。2019年のフェイスブックの時価総額は、スウェーデン国内総生産の5分の4に相当する額だ。同社の中間報告に合わせて、投資家たちはユーザーがフェイスブックにどのくらいの時間を費やしているのかを精査する。1分ごとに黄金の価値があり、新たな広告スペースが売れる可能性を運んでくるのだから。フェイスブック社は、ユーザーがなるべく長く滞留するよう全力を尽くす理由があるのだ。

自動車メーカーは、常に車の性能を向上させ、安全で環境に優しく、そして値段も抑える努力をしなければならない。その流れについていけないメーカーは、遅かれ早かれ経営危機に陥る。一方、フェイスブック他のSNSにとっての最大の財産は、あなたの注目だ。だからそれをうまく引きつけるような製品を作らなくてはならない。でないとそのうち潰れてしまうのは目に見えている。つまりあなたの注目は手堅い通貨（ハードカレンシー）のようなもので、デジタル軍拡競争は日々激しさを増している。アプリやスマホ、ゲームやSNSの作り手はメカニズムにさらに磨きをかけ、数々の雑音を潜り抜けてあなたの頭の中に入ってこようとする。私たちの注目を勝ち取るべく、脳のドーパミンのシステムをハッキングするのがますます上手になっている。

スマホのアプリを見てほしい。色鮮やかで、アイコンはシンプルではっきりしている。まるでスロットマシンのように見えるのは偶然ではない。どの色が目を引くのかを行動学者がじっくりと研究した結果だ。「スナチャ」と呼ばれるスナップチャットはスロットマシンを真似ていて、新しい画像や通知を見ただけで、スクリーンを下に引っ張らなくてはならない。おまけに更新されるのに1秒くらいかかる。ま

<経営学部経営学科>

さにスロットマシンのバーを引くときのように。「チェリーが3つ揃いますように！」それでどうなるかという、不明確な結果に対する脳の偏愛が作動するのだ。

ツイッターにも独自のテクニックがある。スマホでアプリを立ち上げると、青い画面の中で白い鳥が何度か羽ばたいて、スクリーンを埋め尽くすほど大きくなる。それから突然、ツイートがすべて現れる。これはログインに時間がかかるわけでも、接続状態が悪いせいでもない。待たせることでスリルを増加させているのだ。この遅れは、あなたの脳の報酬システムを最大限に煽るよう入念に計算されている。SNSのプッシュ通知やチャットの着信音がどれも似たような音なのも偶然ではない。友達がチャットを送ってきたと思わせ、社会的な関わりを求める脳の欲求をハッキングしているのだ。実際には、あなたに何かを買わせようとしているのかもしれないのに。

フェイスブック、スナップチャット、ツイッター各社の製品は、あなたが自由にメッセージや画像をシェアし、デジタル承認欲求を満たすプラットフォームそのものではない。「あなたの注目」こそが、彼らの製品なのだ。それを様々な広告主に転売できるよう、メッセージや画像、デジタル承認を使って注目を引く。無料で使えてラッキーと思っていたら、大間違いなのだ。

(注 1) ドーパミン：脳内の伝達物質の1つで、報酬物質とも呼ばれる。人に満足感を感じさせ、それをしたいと思わせる物質。

【文章2】

今は新聞やテレビよりもフェイスブックでニュースを読んでいる人の方が多いが、そこには決定的な違いがある。新聞やテレビのニュース編集局は、どのニュースを報じるかを選択し、それが面白いかどうかだけでなく、真実かどうか精査する。一方、フェイスブックのタイムラインに流れてくるニュースは、コンピューターのアルゴリズムが選んだものだ。つまり、拡散される記事に書かれていることが真実かどうか、そこに責任を持つ編集局はフェイスブックには存在しない。私たちが「興味を持つだろう」とアルゴリズムが思ったニュース、つまり友人たちが読み、拡散したニュースが目に入ることになる。内容が正確かどうかはまったく関係ないのだ。

人間の歴史のほぼ全期間、人口の1～2割が他の人間に殺されてきた結果、私たちは紛争や脅威のニュースに格段の関心を持つようになった。それが生死にかかわる情報だからだ。フェイスブックのアルゴリズムはニュースの選定がいい加減で、私たちが読んで拡散するかどうかだけで決まる。ということは、紛争や脅威に関連したニュースがとりわけ速いスピードで拡散される可能性がある。極端に明るいニュースについても同じだ。それが真つ赤な嘘で固められた内容だとしても。

まさしくそうなのだ。SNS上で拡散された10万件以上のニュースを調査したところ、フェイクニュースのほうが多く拡散されていただけでなく、拡散速度も速いことがわかった。一方で正確なニュースは、フェイクニュースと同程度に拡散されるまで6倍の時間がかかっていた。その理由は、フェイクニュースのほうがセンセーショナルだからだろう。真実に忠実である必要はないのだ。読まれるからアルゴリズムに優先され、タイムラインのいちばん上に出てくる。しかも人間にはフェイクニュースを拡散する傾向があるから、アルゴリズムのせいだけではない。アルゴリズムがまずそのニュースを私たちにしっかり届け、その後は私たち自身が友人にそれを転送しているのだ。それに、読む人が多ければ多いほど真実に見えてくる。

人類史上最大のニュース発信源フェイスブックは、拡散される内容の信憑性に編集責任を取っていないという批判を受けている。人間に備わった恐怖や争いへの興味を食べ物にして、私たちの注目を引きつけている。すべては広告を売るためだ。こんな指摘をする人もいる。SNS上のフェイクニュースは軍事紛争を煽っているし、民主主義を揺るがしている。いやそれどころか、すでに決定的な影響を与えてしまっている。

(出典: アンデシュ・ハンセン(久山葉子[訳])『スマホ脳』新潮社、2020年、pp. 155-159. および pp. 164-166.)

【原著】Skärmhjärnan by Anders Hansen Copyright (c) Anders Hansen, 2019 First published by Bonnier Fakta, Stockholm, Sweden Published by arrangement with Bonnier Rights, Stockholm, Sweden through Tuttle-Mori Agency Inc., Tokyo

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<経営学部経営学科>

設問1.

【文章1】の内容を簡潔にまとめ、著者が【文章1】で何を言いたかったのかを明らかにしなさい。

設問2.

【文章1】のような企業の戦略に対して、私たち利用者はどのような対処をしていけば良いでしょうか。あなたの考えを述べなさい。

設問3.

【文章2】にもとづいて、フェイクニュースが拡散する理由を述べなさい。

設問4.

【文章2】のようなフェイクニュースが拡散している社会にあって、私たちが「正確な情報」を得るためには、どのような対応をとることが必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。

以上

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<法学部法律学科>

以下の文章を読んで、その後の問1及び問2に答えなさい。

差別を簡単に定義すれば、特定の属性に基づいて、類型化した判断を行い、個人の具体的な事情を捨象して、特別な取り扱いをすることだろう。(中略)しかし、特別な取り扱いに対して、法律家は直ちに「差別」という言葉を用いることは少ない。というのも、特別な取り扱いすべてが法的に許されないわけではないからだ。(中略)法律家は、属性による特別な取り扱いについては、「区別」という言葉を用いたうえで、その取り扱いの合理性を問う。合理性を欠いた区別を、許されない区別と呼び、「差別」という名称を与えることが多い。(中略)

鉄道会社が強制的に女性専用車両を設置した場合に、女性専用車両は男性差別かという問題について考えてみよう。

鉄道会社の多くは、民間企業である。どのようなサービスを提供するかは、基本的には、営業活動の自由に属する。だとするならば、鉄道会社が強制的な形で(つまり、乗車を拒否する形で)女性専用車両を設置しても、問題がないように思われる。こうした自由を純粹に貫けば、国土交通省、ひいては、政府は、鉄道会社の経営方針やサービスの在り方に口を出すことはできないはずである。

しかし、鉄道は交通機関の要であり、自転車、自動車、飛行機など他の交通手段で代替できないところも大いにある。鉄道会社は社会的権力ともいえるし、また、鉄道という公共交通機関は自由の基盤である。そうした性格に鑑みれば、公共交通機関たる鉄道会社は、原則として、誰に対しても乗車を認め、また、障害者に対しても合理的な配慮がなされるべきであろう。逆に利用の在り方を制限する女性専用車両を導入するには、一定の合理性が求められるだろう。そこで、女性専用車両の設置の目的・意義の合理性と手段の合理性を問う必要がある。

まず、女性専用車両の設置は、主に痴漢防止目的である。痴漢行為は女性を傷つける「危害」であるから、不合理な目的とはいえないだろう。(中略)また、痴漢事案が発生すると、車両やホームでトラブルが生じ、ダイヤの乱れが生じうる。痴漢を予防すれば、そのようダイヤの乱れを防止することができ、鉄道会社や利用者一般の観点からしても、有意義なものといえるし、その意義は円滑な鉄道運行という業務本来の合理性を備えている。さらに、電車内で痴漢被害に遇い、男性恐怖症になった女性にとっても、女性専用車両は、大きな意義がある。電車は生活の基盤であるから、当該車両の設置は、男性恐怖症ゆえに男女共用車両に乗ることのできない女性の社会参加を促進する意義もあろう。(中略)

次に、目的が合理的であり、また、目的と手段が関連するものであったとしても、手段の相当性を問う必要がある。(中略)いかに重要な目的であったとしても、どれほど目的と手段とが関連するとしても、いかなる手段をも正当化するものではない。目的の関連性についての考慮とは独立に、複数の手段の間でも優劣はある。誰かの自由や利益を制約しない手段のほうが望ましい。そこで、代替的手段を検

討することが重要になる。痴漢防止が目的ならば、女性専用車両ではなく、監視カメラの設置で十分であるという意見もある。（中略）

女性専用車両がどのような自由や利益を制約するかといえ、①特定の車両に乗る機会を男性から奪うこと、また、②そのような車両の存在自体が、男性に対して「潜在的痴漢」というレッテルを貼ることという2つが考えられる。①についていえば、女性専用車両のほかに男女共用車両がどれほど準備されているのかによって、侵害される利益は変わってくるだろう。これに対して、②についていえば、女性専用車両そのものがそういうメッセージを発することになる。さらに、このメッセージが個人に精神的損害を与えているゆえに、違法と見るのか、そのメッセージゆえに即違法と見るのかについては、尊厳の問題をどう考えるかによるだろう。

この文章は、女性専用車両が男性差別かという問題を（法哲学的に）考える道筋を与えるにとどまり、直接の解答を与えるものではない。（中略）様々な事情を考慮しながら、差別性を認定していくことこそが法的思考の醍醐味なのである。考慮する事情をあらかじめ絞り、解答へのプロセスをチャート式数学のように公式化していくことは、法の求めるところではない。

（出典：瀧川裕英編『問いかける法哲学』（法律文化社、2016年）96頁～113頁〔松尾陽執筆〕。なお、出題に当たって一部を改変した。）

[問1] 文章においては、男性にとって女性専用車両が差別になるかどうかについて、筆者は解答ではなく、考える道筋を提示してくれた。女性専用車両が男性差別かという問題を考えるにあたって、筆者はどのような要素を考慮すべきであると述べていますか。350字以上400字以内でまとめなさい。

[問2] 女性専用車両が男性差別になるかについて、600字以上800字以内であなたの考えを述べなさい。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<総合政策学部総合政策学科>

以下の文章1、文章2、および図1を読み、問1、問2に答えなさい。

【文章1】

日本における新型コロナウイルスの感染状況は、ひとまずの落ち着きを見せている。コロナ禍は社会全体に大きな変化をもたらしたが、私たちのワークライフバランスをどう変えたのだろうか。

コロナ禍による変化の一つにはテレワークの導入が挙げられる。昨年4月の緊急事態宣言を契機に幅広く導入され、その後、実施率はある程度低下したものの、首都圏では現在も3割弱の水準を維持し続けている。

テレワークの導入はワークライフバランスの改善につながるといわれているが、多くの場合、念頭にあるのは女性だ。しかし、テレワークは男性にとっても家族との生活を取り戻すきっかけになりうる。

筆者らの研究チームがデータを分析した結果、テレワークが週1日増えると、男性の家事・育児にかける時間と、家族と過ごす時間のいずれもが6%ほど増加することが分かった。さらに、仕事よりも生活を重視するように意識が変化すると回答する割合も12%増える。一方、本人の実感に基づく回答であるが、平均的には生産性への影響は見られなかった。

これらの数字は、子どものいる既婚男性のうち、もともとテレワークしやすい仕事に就いていた人を対象としたものだ。彼らにとって、テレワーク実施のメリットは大きいようだ。

テレワークが一定程度、社会に根付くとしても、深まった男性の家族とのかかわり方は変わらずに残り続けるのだろうか。筆者は、この点について楽観的だ。

男性の育休取得の影響を評価した海外の複数の研究によると、たとえ短期間でも育児に深くかかると、長期にわたり家事・育児時間が増え続けることが報告されている。

とりあえずでも、育児にかかわることで「愛情ホルモン」とも呼ばれるオキシトシンの分泌が促され、子どもに愛情を感じられるようになる。そして、子どもに愛情を感じると、一層子どもと関わりたくなり育児時間が伸びる。この好循環が、長期にわたる変化を男性に生み出しているのではないかな。

男性の家事・育児参加が増えることは、女性の労働市場における活躍はもちろん、出生率の上昇にもつながると見られるため、こうした傾向は好ましい。多くの人を苦しめるコロナ禍であるが、悪いことではなかったようだ。

出所：東京大学教授山口慎太郎「コロナ禍のテレワーク、男性と家族の関係深める（ダイバーシティ進化論）」日本経済新聞朝刊2021年11月22日27ページ

【文章2】

緊急事態宣言の対象地域が広がり、在宅勤務の重要性が一段と増している。政府が求めるのは出勤者の7割減だ。企業は本気でテレワークの徹底を急ぐべきだ。

都内のオフィス街では、まだ会社員の姿が目立つ。本当に出社しないとできないのか、仕事の進め方をもう一度見直してほしい。社内で意識改革を徹底するには、上司が率先して在宅勤務をする必要がある。

(次ページへ続く)

中小企業は補助金も活用して、機器の導入などテレワークの環境整備を進めてほしい。政府は補助制度の周知徹底をすべきだ。

テレワークは働きにくいという声がある。企業は課題を点検し、社員の不安や不満を解消することが急務だ。例えば勤怠管理を厳格にしすぎると、監視している印象を与えかねない。

厚生労働省が3月下旬に改訂したテレワーク推進のガイドラインでは、労働時間管理の制約を緩めている。勤務時間の把握は、私用での「中抜け」も含め、始業と終業の時刻を本人が報告するだけでよいとした。子育てや家族の介護をする人が柔軟に働けるよう、配慮が必要となる。

一方で、在宅では仕事にメリハリをつけにくく、長時間労働になりやすい。終業と始業の間に十分なインターバル時間を設けることを呼びかけるなど、働き過ぎへの注意喚起も重要だ。

働き手の最大の悩みはコミュニケーションの低下だろう。特に心配なのは新入社員をはじめとする若者だ。パーソル総合研究所が昨春入社の新卒社員に実施した調査では、同期、先輩、上司とのコミュニケーションがとりづらいという声が約5割に達した。

上司が部下と週1回、オンラインで30分雑談したり相談にのったりする国内企業もある。孤立感が強まり離職につながることをないよう対話を密にする必要がある。スタートアップ企業では、通信回線をつなげっぱなしで同僚と雑談するなど現場での改善が進む。

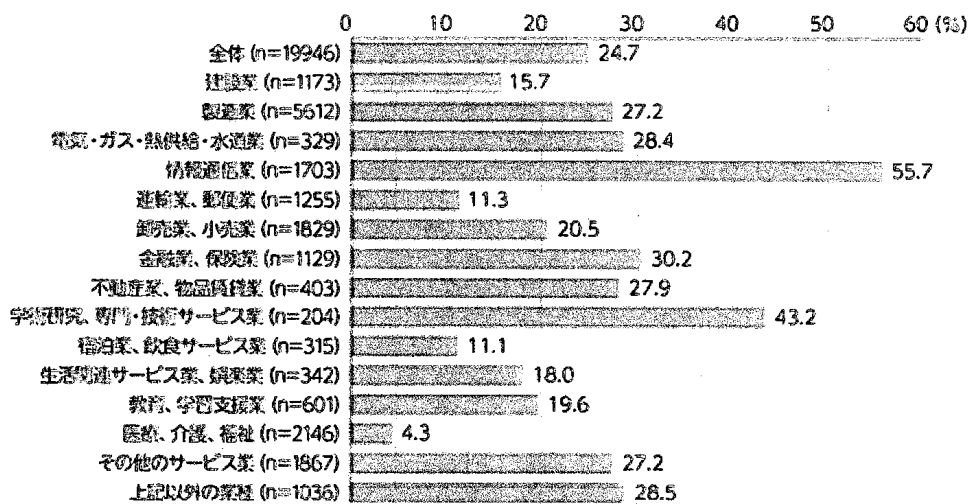
先輩のリモート営業に新人を遠隔で参加させるなど、職場内訓練（OJT）の工夫も必要だ。若い人の働きづらさを放置すれば、人材育成が滞り、企業にとっても取り返しのつかない損失となる。

働きやすい環境づくりでは、上からの押しつけでなく若い人の視点を積極的に取り入れてはどうか。その方が社員は受け入れやすく、広く浸透するはずである。

出所：社説「若者が働きやすいテレワークの徹底を」日本経済新聞朝刊 2021年5月18日2ページ

（次ページへ続く）

図1 業種別・テレワーク実施率



注：正社員のみを対象とした調査（調査期間：2020年11月18日～23日）。サンプル数（n）は、性別・年代の補正のためのウェイトバック後の数値。

出所：総務省『令和3年版 情報通信白書』第1部特集「デジタルで支える暮らしと経済」第2章「コロナ禍で加速するデジタル化」第3節「コロナ禍における企業活動の変化」図表2-3-4-3

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/index.html>

問1 テレワークを実施していくことのメリットとテレワークを進めていく上での課題について、文章1、文章2、および図1を参考に400字以内でまとめなさい。

問2 テレワークを企業と働く個人双方にとって望ましいものにしていくためには何が必要となるのか、あなたの考えを400字以内で論じなさい。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<理工学部ソフトウェア工学科>

次の文章を読み、各問について、それぞれ 400 字以内で答えなさい。

ソフトウェア工学が他の工学分野と共通する性質をもつことは、以下のような作業を共有することからもみることができる。

1. モデル化

なにが問題で、どんなシステムを作るべきかは、最初から明確に与えられるわけではない。対象領域を分析し、問題を発見し、利用者の要求を正確に捉えて、モデル化する技術が重要である。

2. 仕様

工学はきちんとした仕様を記述することが開発作業の大前提である。

3. 設計

工学の核は設計技術である。

4. 検証

仕様を正しく満たすシステムが作られたことを検証しなければならない。

5. 保守

システムは作りっぱなしでは役に立たない。システムを保守し、環境変化に適応させていく努力が必要である。

6. 組織

システムは通常一人で作れるような規模ではなく、組織として開発するためのマネジメント技術が必要である。

実際、ソフトウェア工学は上に挙げた「モデル」「仕様」「設計」「保守」をはじめとする多くの用語と概念を、既存の工学から借りてきている。

工学として何より重要な特性は、製品としての人工物を作るという点であろう。ソフトウェアを一人で作り自らが使用している分には、「工学」は必要ない。しかし、製品として利用者に、また広く市場に提供するソフトウェアは、一人で作るとはきわめてむずかしく組織で作らざるをえない。ところがソフトウェアはその抽象度の高さから、数学理論や音楽・文学・美術などの作品に近い面がある。そのようなものを大規模な組織によって開発するという作業は、従来、人類が経験しなかったものといってもよい。実際そこでは、つぎの3つの側面を考慮しなければならない。

- 抽象性の高いソフトウェアを開発し保守するために純粋に技術的な側面、
- 組織的に開発し管理するための管理的側面、
- 利用者の満足度を上げ、また開発者のチーム内の協力体制を築き士気を上げるためのコミュニケーションや認知といった人間的側面。

出典：玉井哲雄「ソフトウェア工学の基礎」岩波書店、2004。

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点

(2022年2月24日実施)

<理工学部ソフトウェア工学科>

問1：あなたのこれまでのプログラム開発経験における、「モデル化」に相当する作業を具体的に説明しなさい。その際に対象のプログラムを簡単に説明すること。さらに、その開発作業において「保守」に相当する作業としてどのような作業があり得ると考えるか？「保守」が発生するような具体的なシナリオとともに説明しなさい。なおこれまでにそのような経験がない場合は、身近なソフトウェア（例えばスマートフォンのアプリなど）についてその開発現場を想定して解答すること。

問2：ソフトウェア工学に対する標準的な定義として、次のものが知られている。

「ソフトウェアの開発、運用、保守に対する、系統的で統制され定量化可能な方法，すなわちソフトウェアへの工学の適用。」（IEEE Std. 610-1990）

問題文の本文中に記述されている「工学として何より重要な特性」を前提に考えた場合に、「ソフトウェアの開発、運用、保守に対する、系統的で統制され定量化可能な方法」として具体的にどのようなものが考えられるか。その方法がどのような場面で有用に活用されうるか、仮にその方法がなかった場合にソフトウェアの開発、運用、保守にどのような影響を与えるかの考察とともに説明しなさい。なお、上の定義に記述したソフトウェアの開発、運用、保守のいずれかに限定して対象にした方法について述べてもよいし、そうではなく全体を対象にした方法について述べてもよい。

1. Read the following article and summarize it in Japanese in no more than 400 characters.

Write your answer on Answer Sheet 1 (解答用紙1) .

At the end of 2021 the UK government introduced a new project called the Local Nature Recovery Plan, which promises to pay farmers to focus on environmental priorities such as planting trees on areas of farmland and making land available to encourage the return of wildlife to these areas – ‘rewilding,’ as this is otherwise known. The government suggests that realizing this project will not only stop the decline in the numbers of now more rarely seen animals, birds and other wildlife, but that it will also bring up to 60% of the UK’s agricultural land under sustainable management by 2030. By 2042, it could restore up to 100,000 square kilometers of wildlife habitat.

The UK’s Environment Secretary, George Eustice, observes that it is possible for both sustainable and profitable food production and natural wildlife restoration to exist together. The Local Nature Recovery Plan would also help to prevent carbon emissions and restore the waters of the UK’s England’s rivers and streams to their original unspoiled and unpolluted state.

However, a number of environmental organizations say that at present, the government’s new project does not provide enough specific detail about how the farmland would be set aside for rewilding, nor does it reveal how much money farmers would be able to receive from the government to pay them in compensation for not farming on such land. Furthermore, Robin Jameson, a farmer in the North of England with just over 1000 square meters of land, said it was difficult to judge how successful the Local Nature Recovery Plan might be because the project is not detailed enough. He agrees, however, that the project is a good idea: “It will make a difference but we need action now.” He also notes that for the last 40 to 50 years farming has focused, chiefly, on producing crops and meat for feeding the nation. Little thought has been given to caring for the environment. Jameson concludes: “This has to change: we can’t keep going on as we are. We need to be responsible and make sure that we farm in a sustainable manner; in a way that does not negatively impact the environment.”

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点 (2022年2月24日実施)

<国際教養学部 国際教養学科>

What is needed, according to Jameson and other farmers he has discussed the project with, is timely, practical and well-organized government guidance. This would allow them to focus on farming their land sustainably. If, though, such government support is not effectively provided, the project may not bring about any significant changes in the use of farmland across the country.

Harrabin, R. (2021). New plan to pay farmers who protect winter soil. Retrieved on January 12, 2022 from <https://www.bbc.com/news/uk-politics-59499371>

Marshall, C. (2022). Farmers could be paid for post-Brexit 'rewilding' land changes. Retrieved on January 12, 2022 from <https://www.bbc.com/news/science-environment-59886350>

2022年度南山大学編入学・転入学試験および転部・転科試験問題

「小論文」 時間 60分 配点 100点 (2022年2月24日実施)

＜国際教養学部 国際教養学科＞

2. 1の文章に関して自分の意見を日本語(400字以内)または英語(150 words程度)で論述しなさい。日本語または英語のどちらか一方を選択して、解答用紙2に書きなさい。

＜以下余白＞

以下の余白は、下書きに使用してもよい。



南山大学

入試課 入試運営係

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18
Phone 052-832-3119 (平日 9:00-17:00)

Fax 052-832-3592

nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp
<http://www.nanzan-u.ac.jp/>